

子育て支援に関するアンケート調査結果

1 アンケート配布・回収数


	配布数	回収数	回収率
令和2年度	2,499	1,569	62.8%
令和元年度	2,477	1,445	58.3%
平成30年度	2,490	1,596	64.1%
平成29年度	2,463	1,616	65.6%
平成28年度	2,490	1,285	51.6%

2 アンケート調査対象者

区内の子育て支援施設等を利用している児童の保護者

施設種別	施設数	配布数	回収数	回収率
認可保育所（公立・私立）	7	881	527	59.8%
児童館	7	269	126	46.8%
学童保育クラブ（公立・私立）	6	362	199	55.0%
幼稚園（公立・私立）	4	391	296	75.7%
家庭的保育事業所（保育ママ）	19	78	65	83.3%
認証保育所	1	53	46	86.8%
子育てひろば	2	130	110	84.6%
小規模保育事業所	1	20	12	60.0%
認定こども園	1	315	188	59.7%
合 計	48	2,499	1,569	62.8%

3 調査結果の見方

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も多い件数のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）

4 調査結果

I 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

【全体】各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均得点を算出しました。

【経年変化】例年実施している同様の調査5か年分の比較を掲載しています。

基本目標1. のびのび子育て！に関する質問【全体】

- (1) 仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている。
- (2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。
- (3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。
- (4) 一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。
- (5) 育児中の親同士が出会いや交流できる場所が整っている。
- (6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

基本目標1の評価は、『(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。』が3.96点と最も高く、『(3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。』が3.31点と最も低くなっています。

そう思う ややそう思う どちらともいえない
 あまりそう思わない そう思わない わからない
 無回答

(N) = 1,569

(1) 仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている。

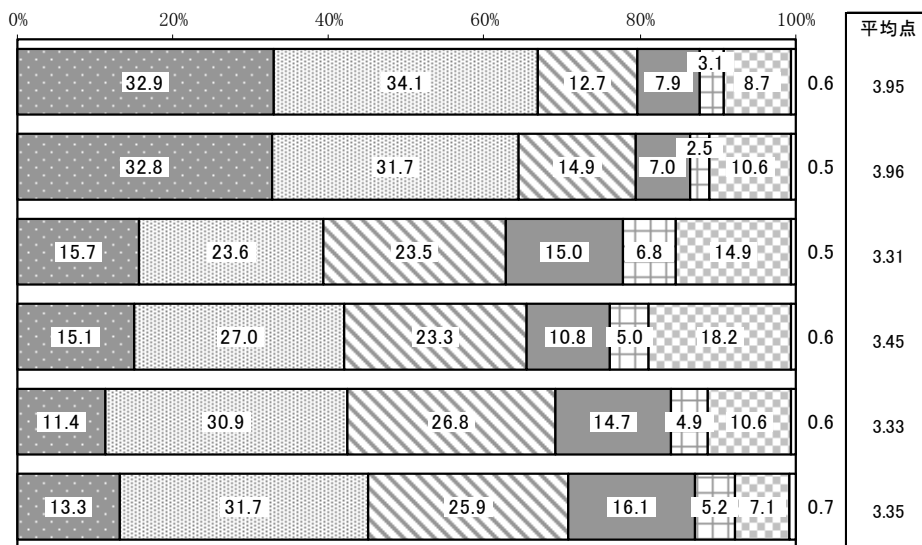
(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

(3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。

(4) 一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

(5) 育児中の親同士が出会いや交流できる場所が整っている。

(6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

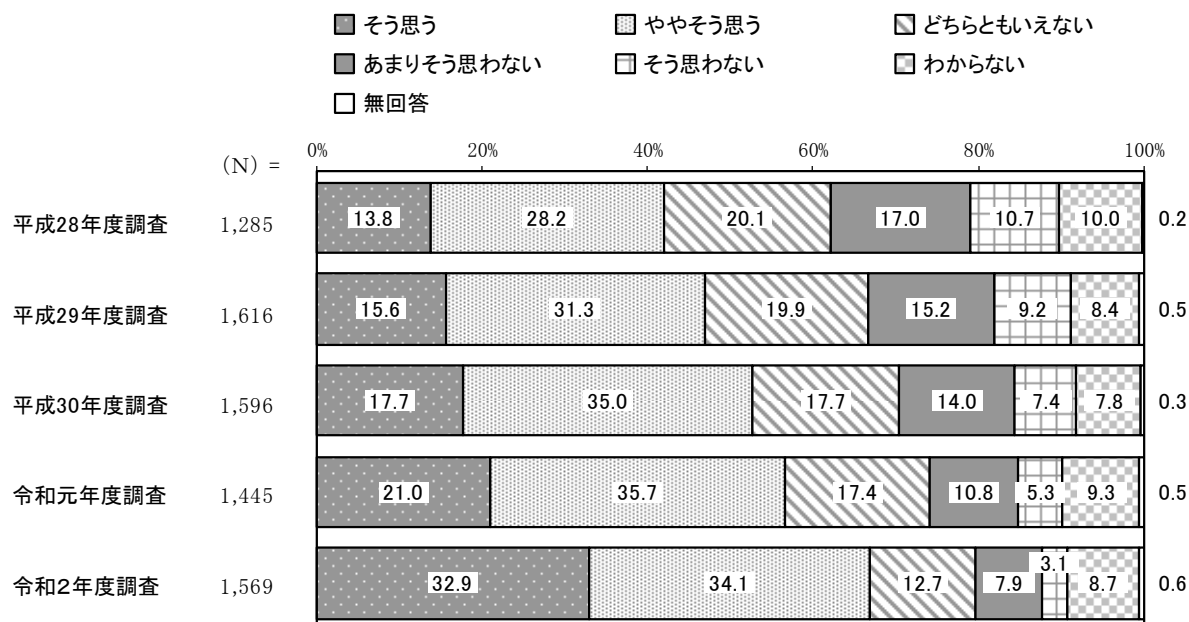


基本目標1. のびのび子育て！に関する質問【経年変化】

(1) 仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている。

「ややそう思う」の割合が34.1%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が32.9%、「どちらともいえない」の割合が12.7%となっています。

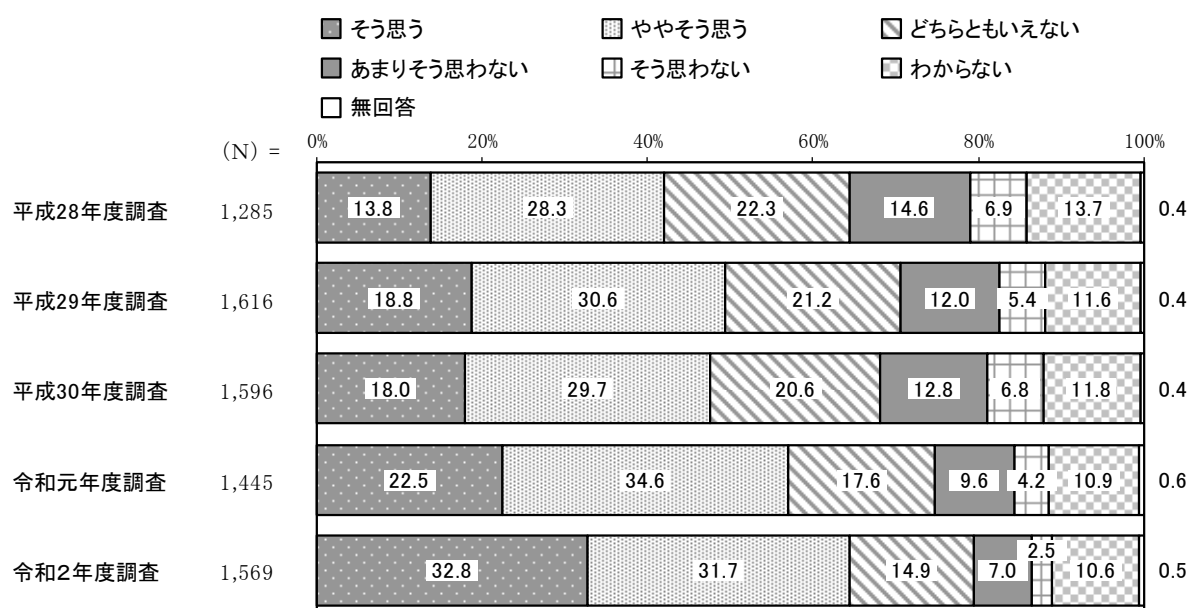
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

「そう思う」の割合が32.8%と最も高く、次いで「ややそう思う」の割合が31.7%、「どちらともいえない」の割合が14.9%となっています。

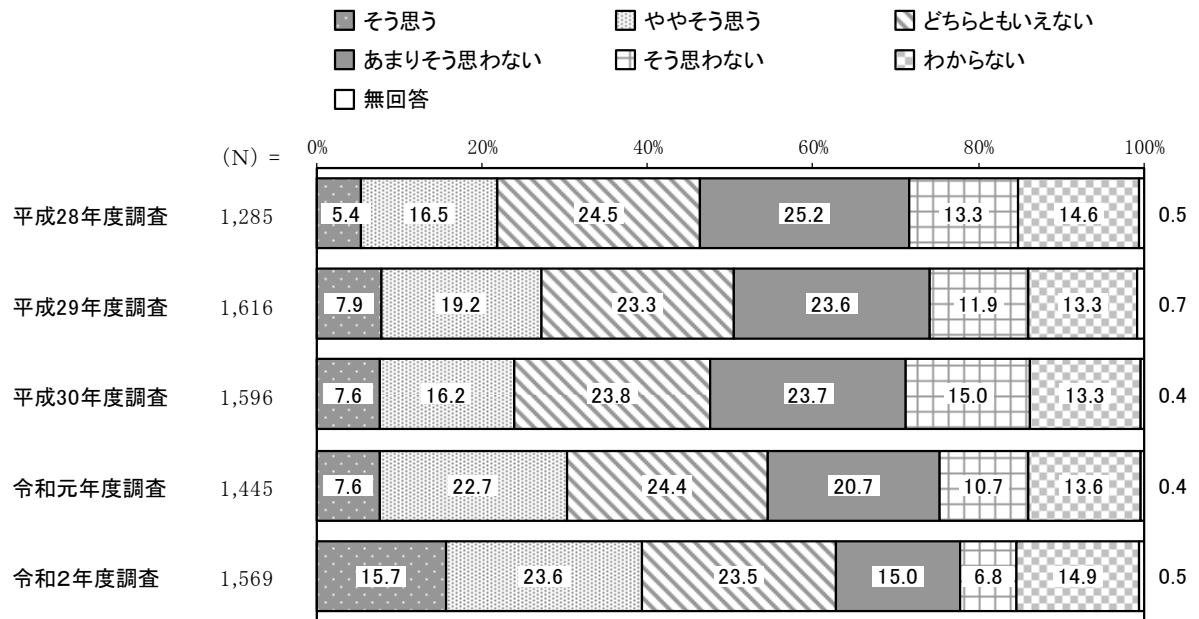
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。

「ややそう思う」の割合が23.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が23.5%、「そう思う」の割合が15.7%となっています。

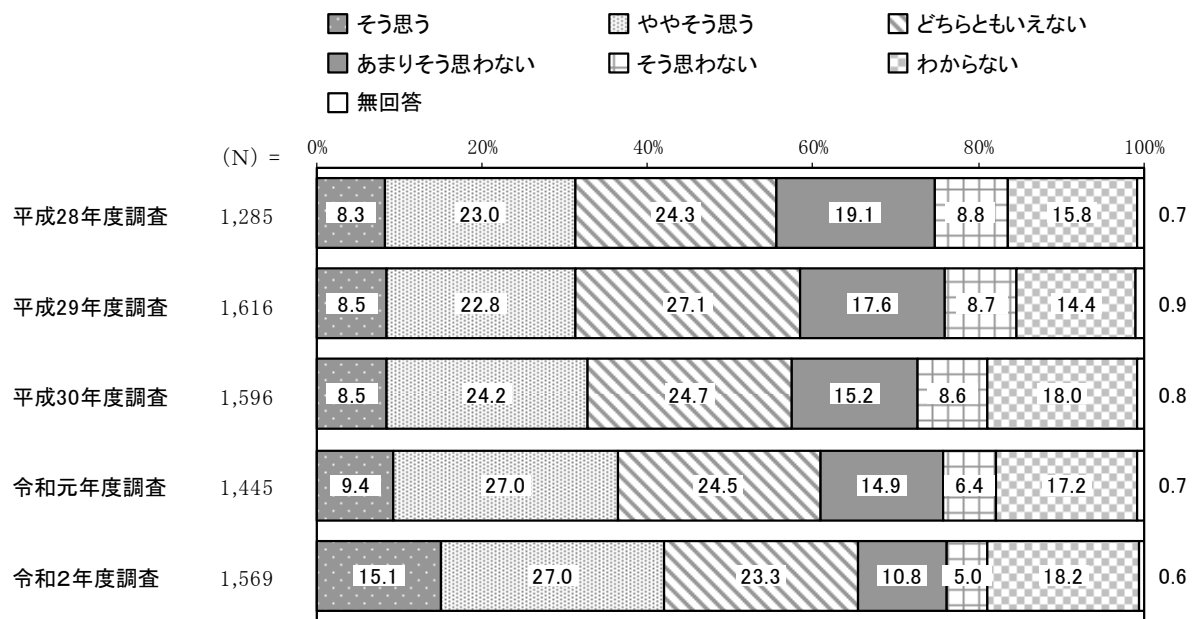
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(4) 一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

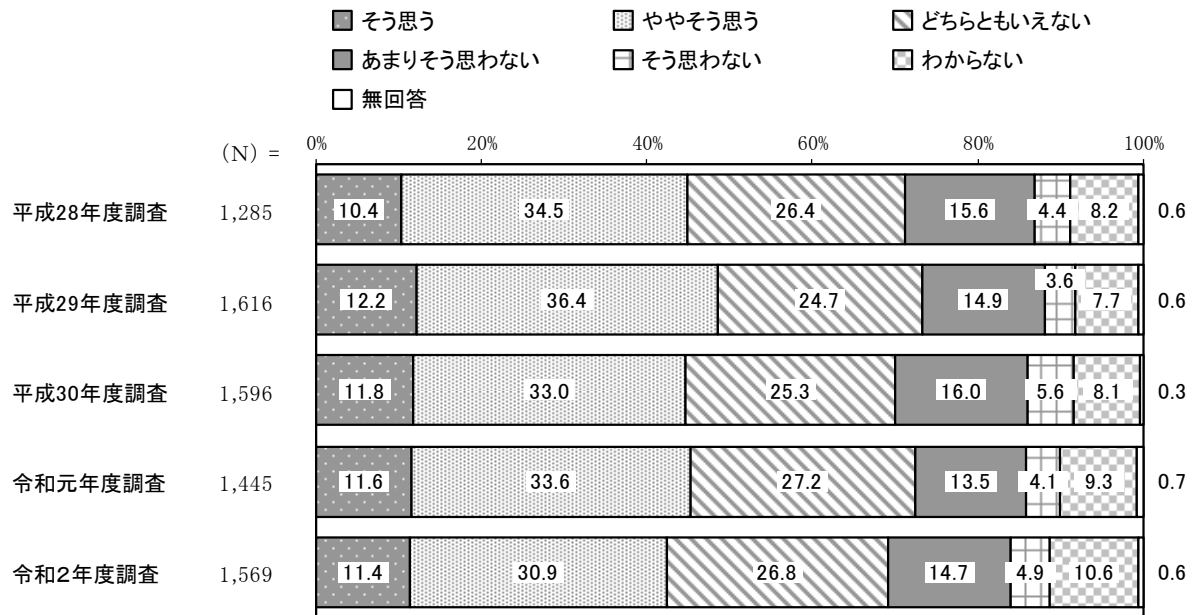
「ややそう思う」の割合が27.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が23.3%、「わからない」の割合が18.2%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



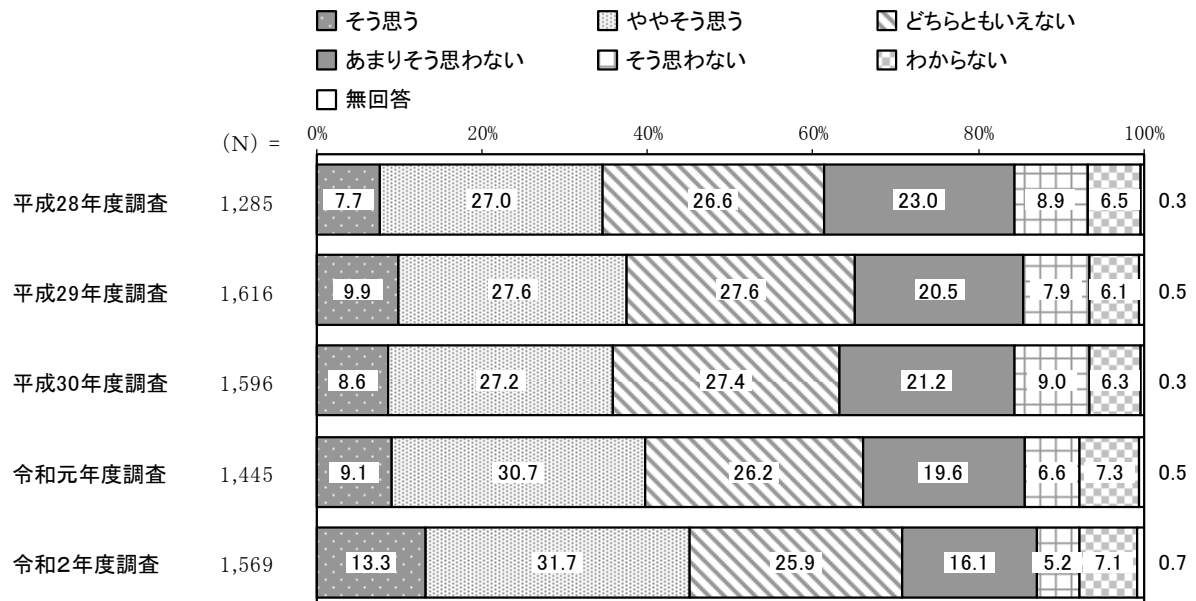
(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている。

「ややそう思う」の割合が30.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が26.8%、「あまりそう思わない」の割合が14.7%となっています。
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

「ややそう思う」の割合が31.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が25.9%、「あまりそう思わない」の割合が16.1%となっています。
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



基本目標2. すこやか子育て！に関する質問【全体】

- (7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。
- (8) 妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。
- (9) 子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う体制（仕組み）が整っている。
- (10) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。
- (11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。

基本目標2の評価は、『(7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。』が3.55点と最も高く、『(11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。』が3.02点と最も低くなっています。

- そう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない
- 無回答

(N) = 1,569

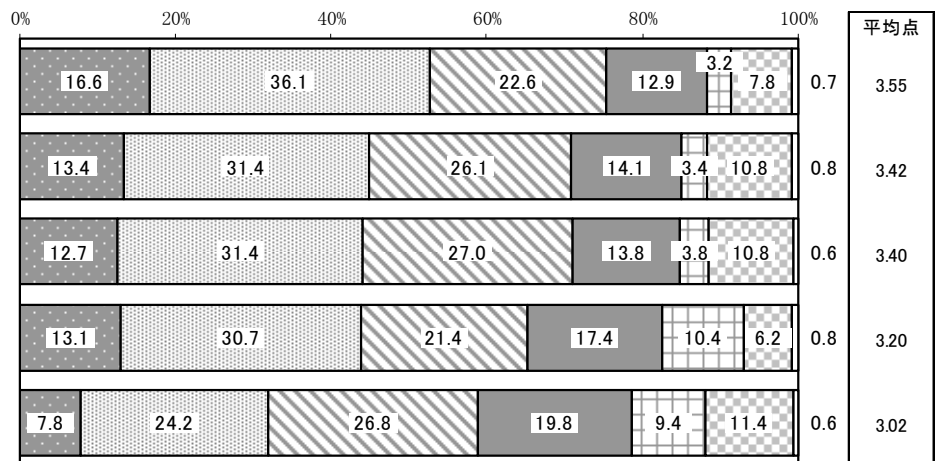
(7)子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制(仕組み)が整っている。

(8)妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制(仕組み)が整っている。

(9)子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う体制(仕組み)が整っている。

(10)子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

(11)妊娠期を含めた子育て中の親(父親を含む)に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。

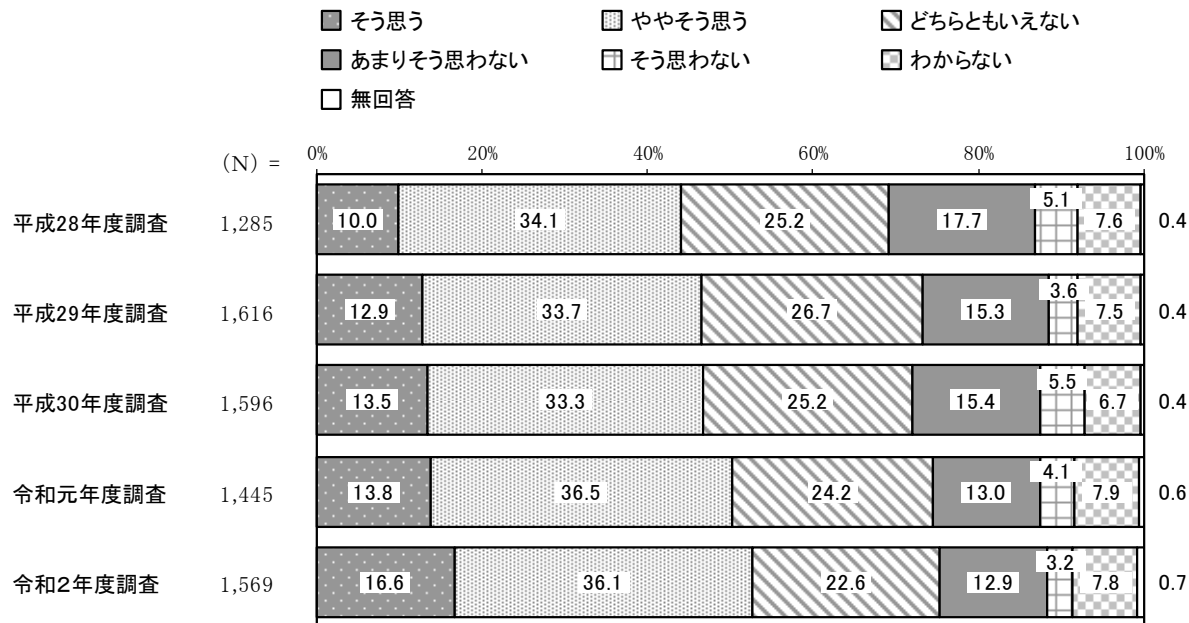


基本目標2. すこやか子育て！に関する質問【経年変化】

(7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。

「ややそう思う」の割合が36.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が22.6%、「そう思う」の割合が16.6%となっています。

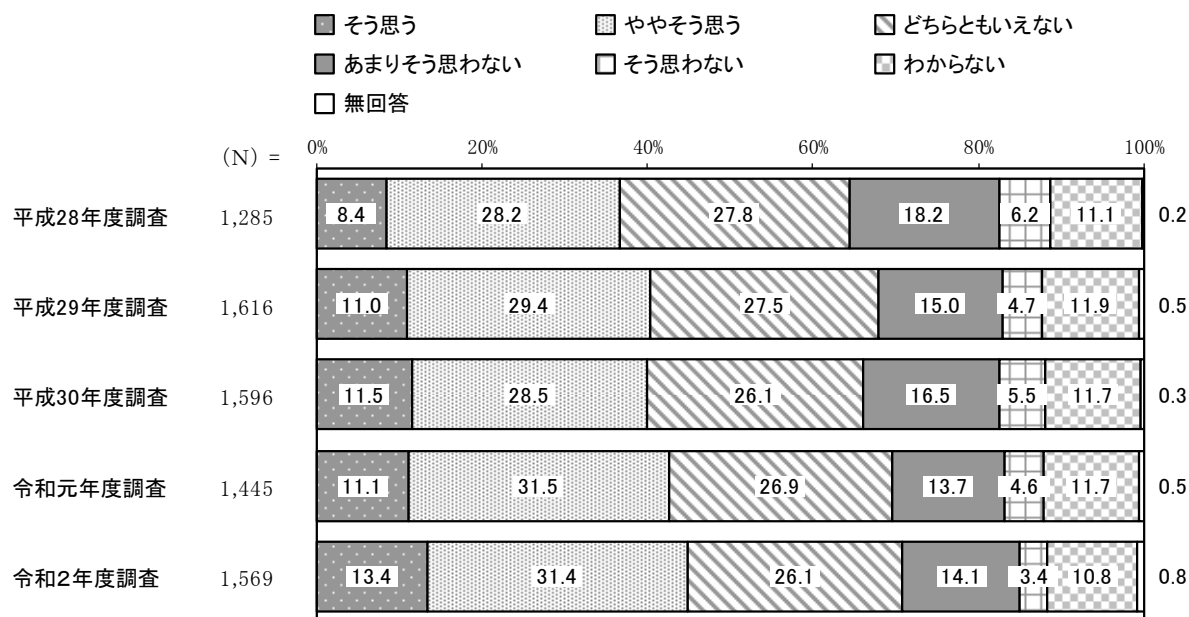
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(8) 妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。

「ややそう思う」の割合が31.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が26.1%、「あまりそう思わない」の割合が14.1%となっています。

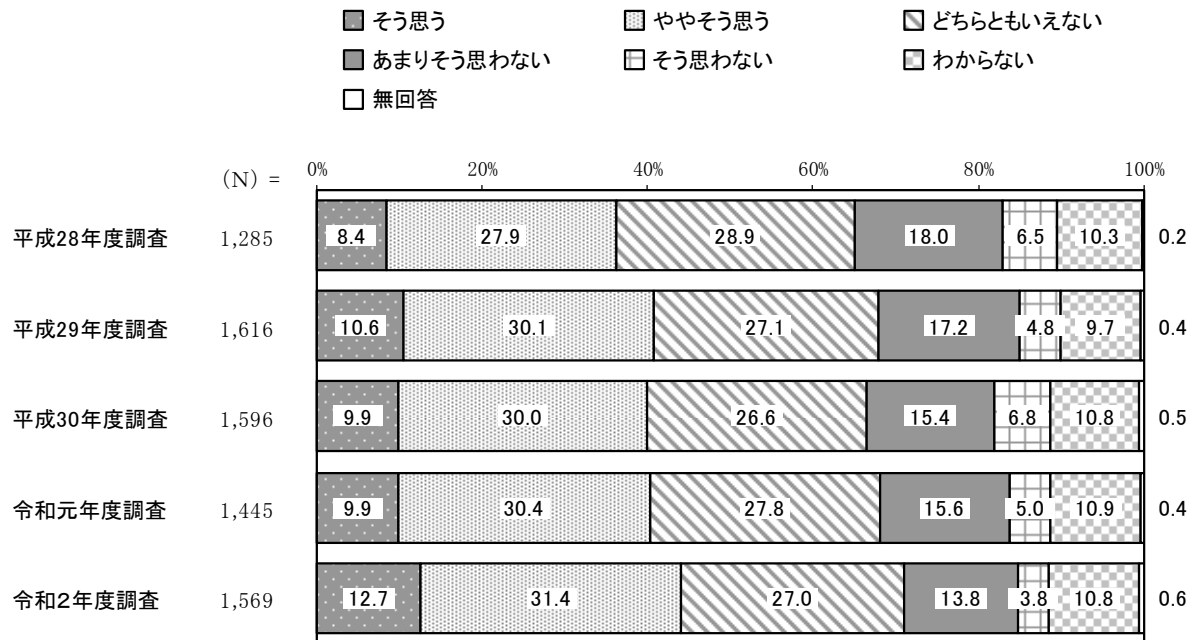
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(9) 子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う体制（仕組み）が整っている。

「ややそう思う」の割合が31.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が27.0%、「あまりそう思わない」の割合が13.8%となっています。

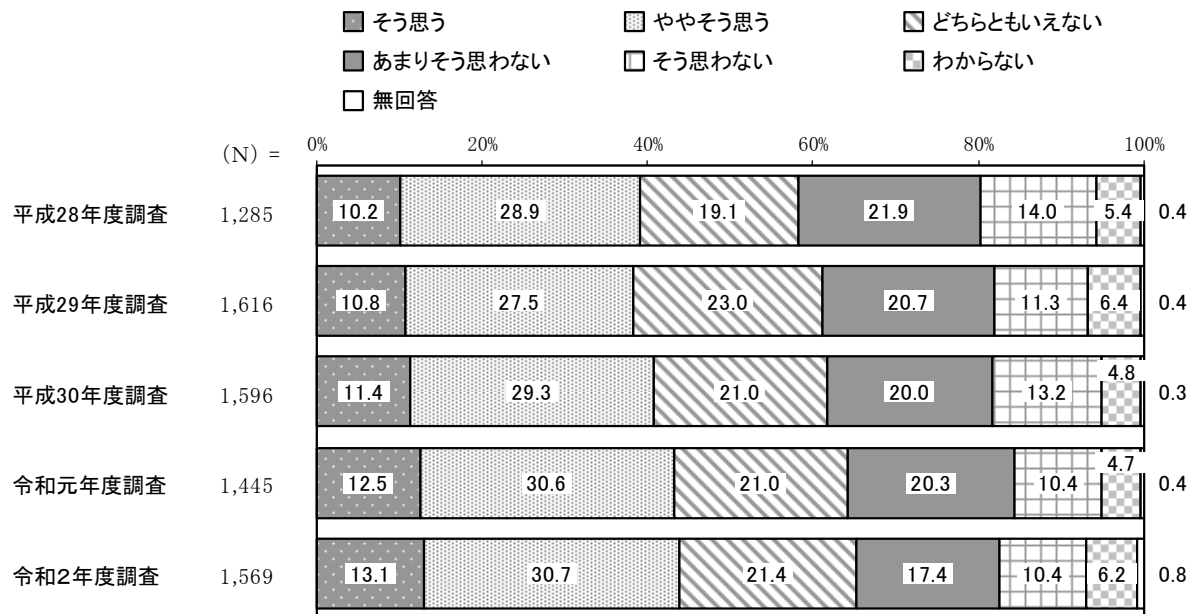
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(10) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

「ややそう思う」の割合が30.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が21.4%、「あまりそう思わない」の割合が17.4%となっています。

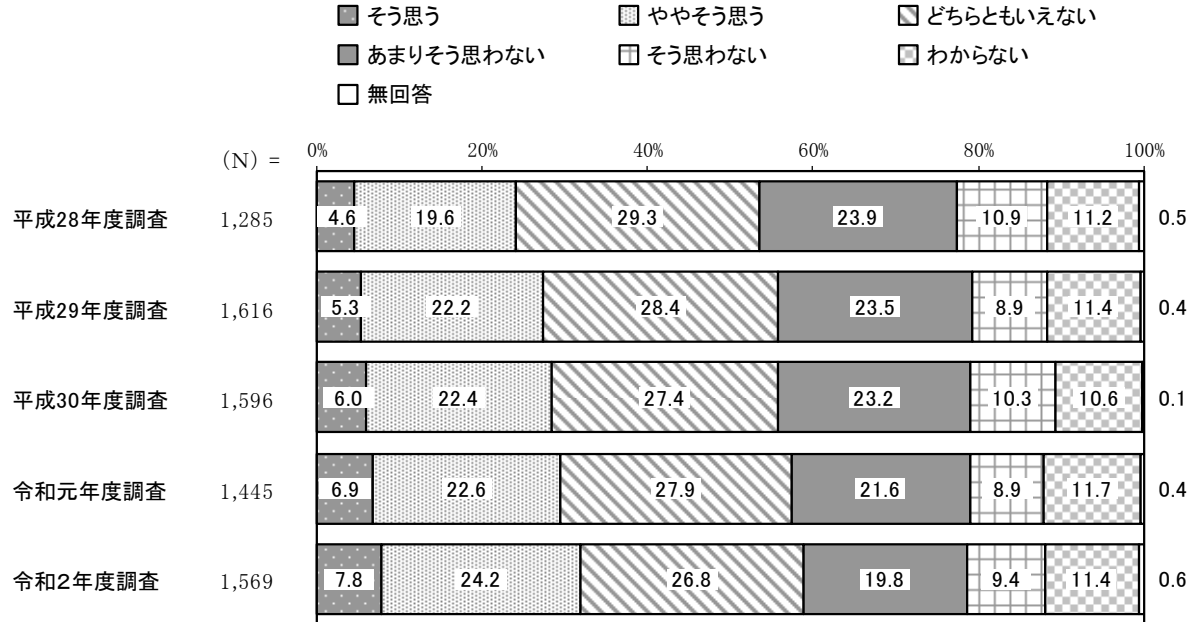
令和元年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。



(11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。

「どちらともいえない」の割合が26.8%と最も高く、次いで「ややそう思う」の割合が24.2%、「あまりそう思わない」の割合が19.8%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【全体】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

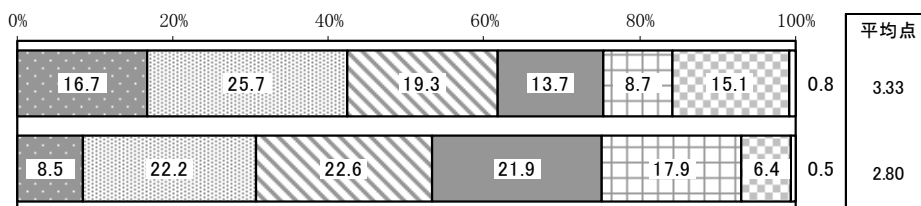
基本目標3の評価は、『(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。』が3.33点と3点を上回りました。一方で『(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。』が3点を下回っています。

- そう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない
- 無回答

(N) = 1,569

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

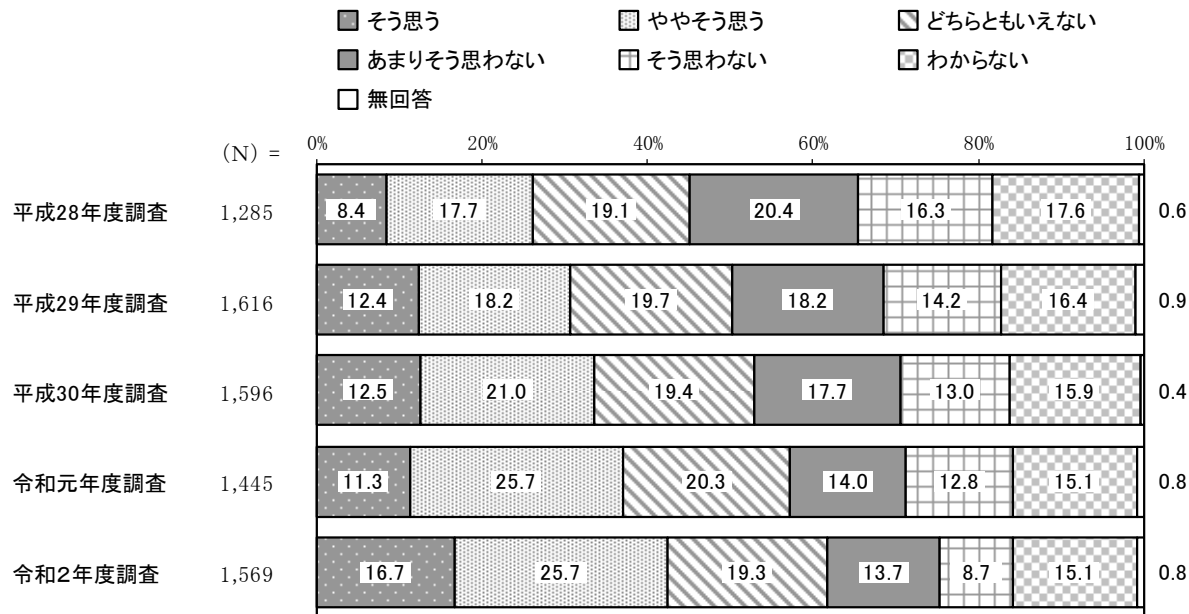


基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【経年変化】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

「ややそう思う」の割合が25.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が19.3%、「そう思う」の割合が16.7%となっています。

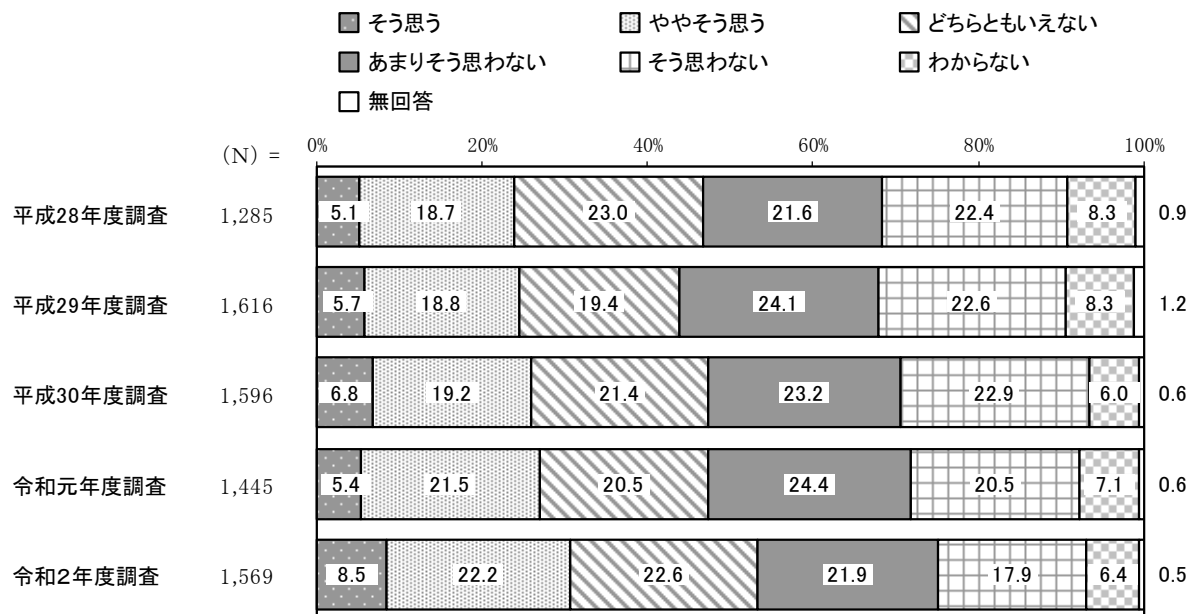
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

「どちらともいえない」の割合が22.6%と最も高く、次いで「ややそう思う」の割合が22.2%、「あまりそう思わない」の割合が21.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



基本目標4. あんしん子育て！に関する質問【全体】

- (14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。
- (15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。
- (16) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。
- (17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。
- (18) 防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている。
- (19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

基本目標4の評価は、『(14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。』が3.63点と最も高く、『(15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。』が2.79点と最も低くなっています。

- そう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない
- 無回答

(N) = 1,569

(14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

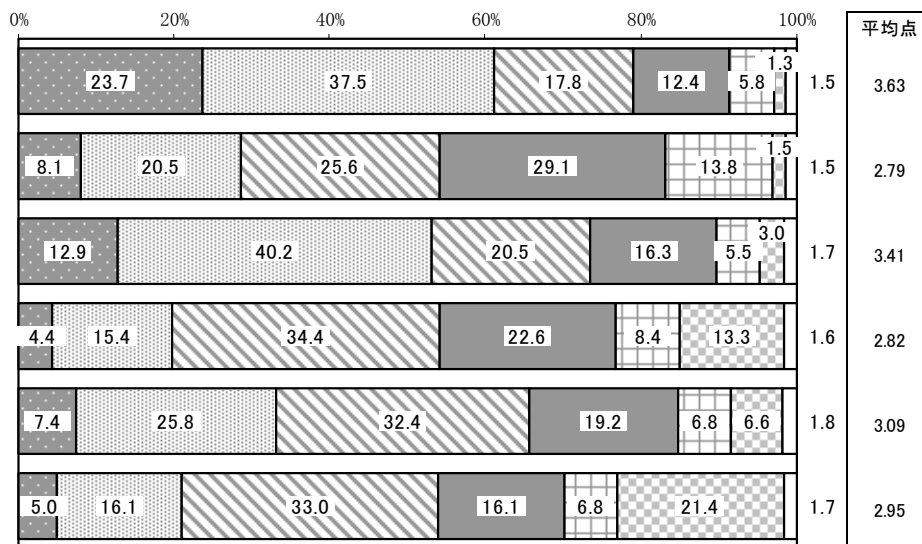
(15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。

(16) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

(18) 防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている。

(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

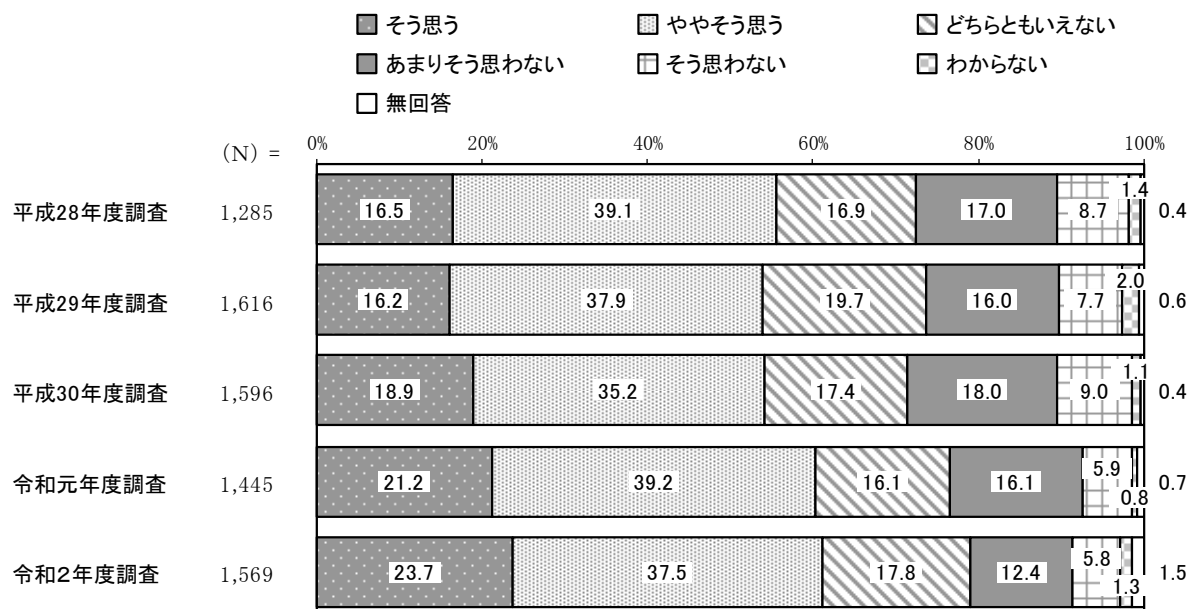


基本目標4. あんしん子育て！に関する質問【経年変化】

(14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

「ややそう思う」の割合が37.5%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が23.7%、「どちらともいえない」の割合が17.8%となっています。

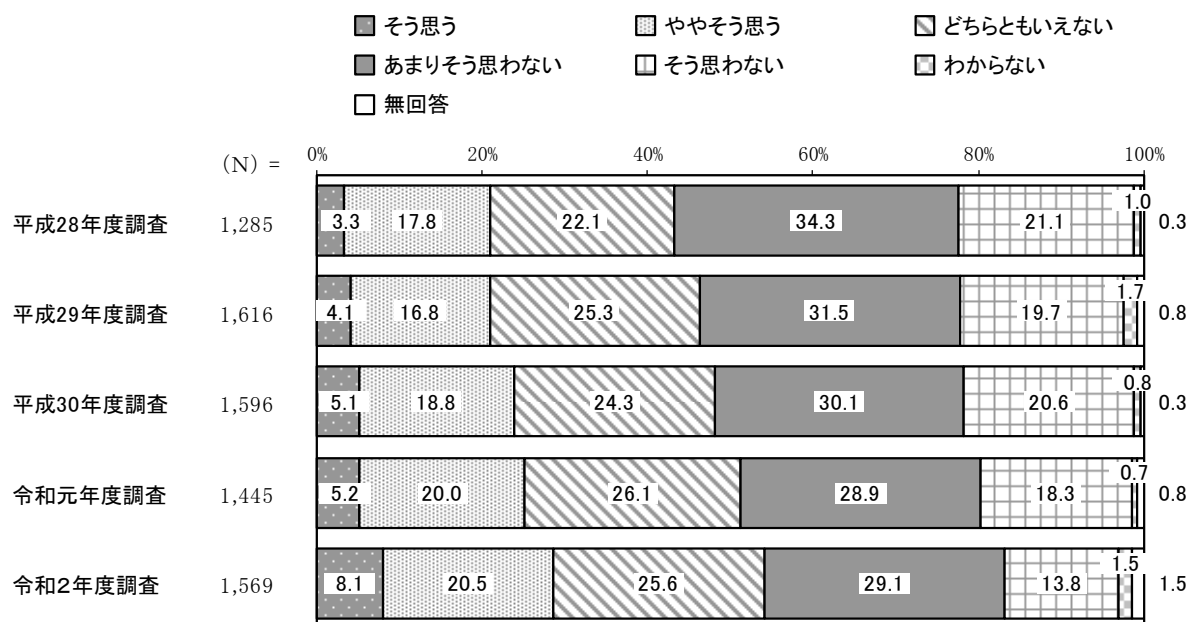
令和元年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。



(15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。

「あまりそう思わない」の割合が29.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が25.6%、「ややそう思う」の割合が20.5%となっています。

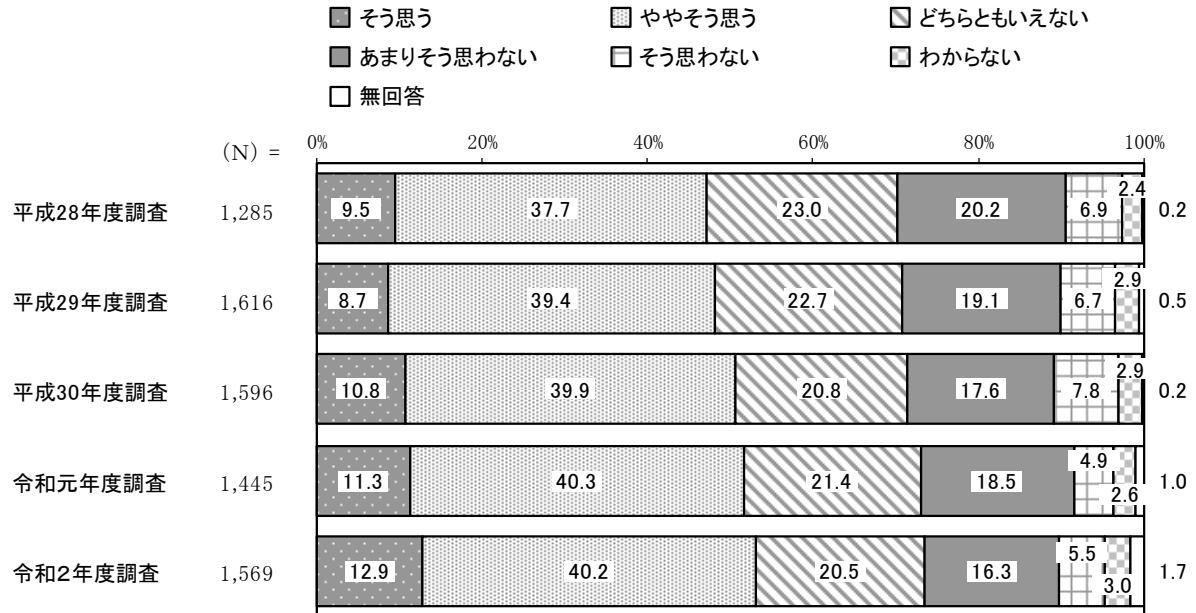
令和元年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。



(16) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。

「ややそう思う」の割合が40.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が20.5%、「あまりそう思わない」の割合が16.3%となっています。

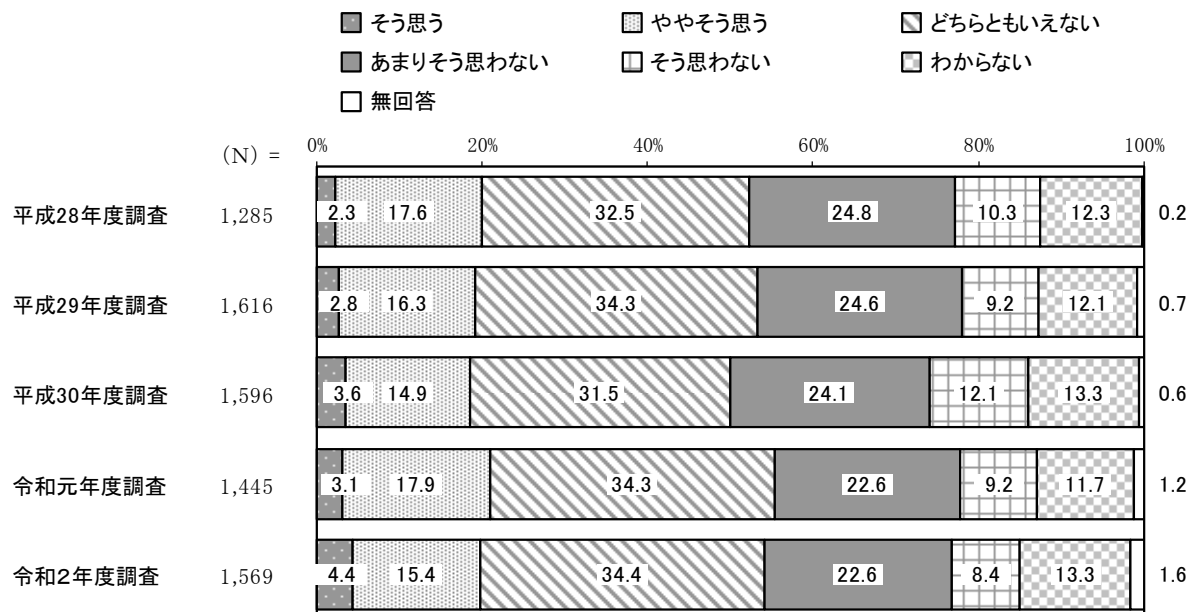
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

「どちらともいえない」の割合が34.4%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」の割合が22.6%、「ややそう思う」の割合が15.4%となっています。

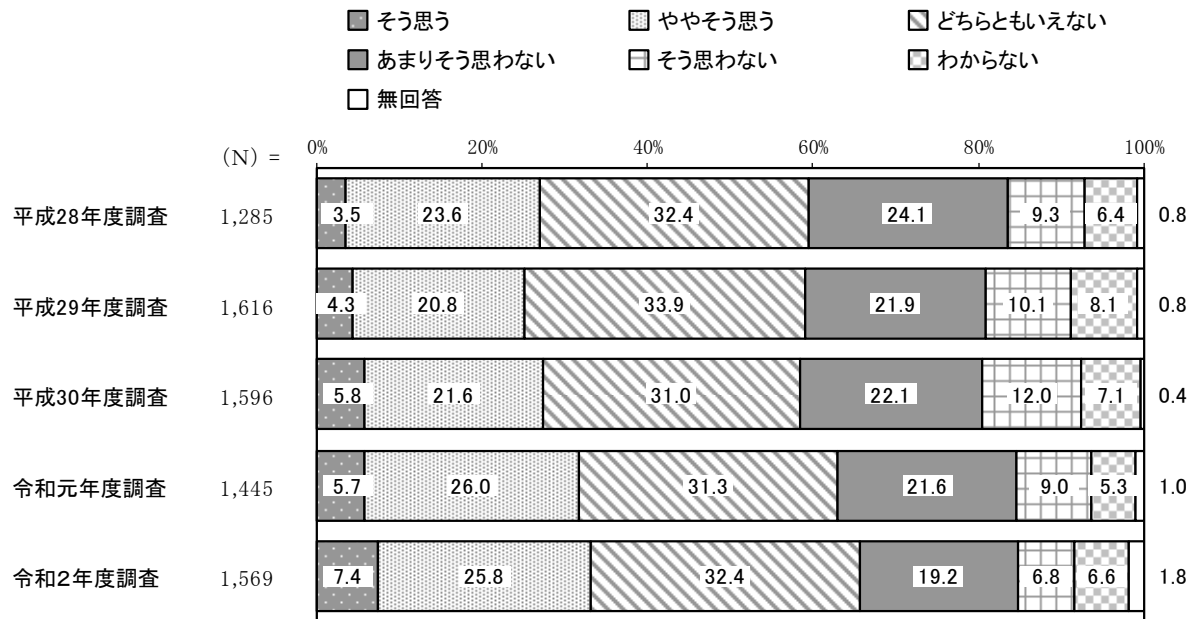
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(18) 防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている。

「どちらともいえない」の割合が32.4%と最も高く、次いで「ややそう思う」の割合が25.8%、「あまりそう思わない」の割合が19.2%となっています。

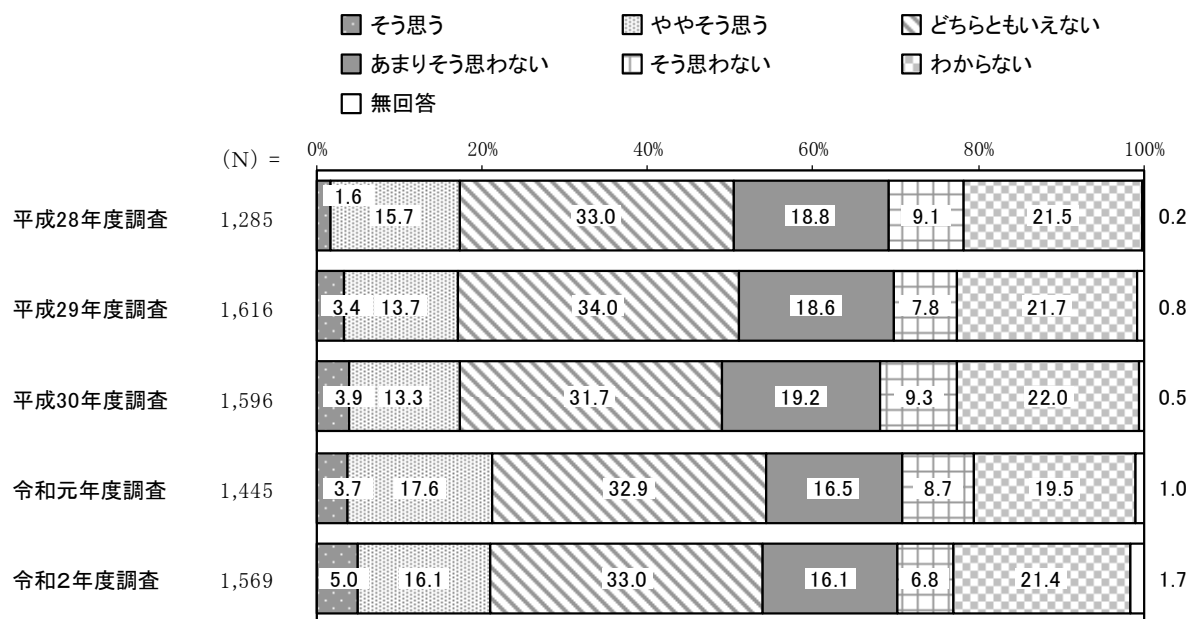
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

「どちらともいえない」の割合が33%と最も高く、次いで「わからない」の割合が21.4%、「ややそう思う」の割合が16.1%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【全体】

- (20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。
- (21) 子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある。
- (22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

基本目標5の評価は、『(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。』が2.67点と最も高く、『(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。』が2.53点と最も低くなっています。

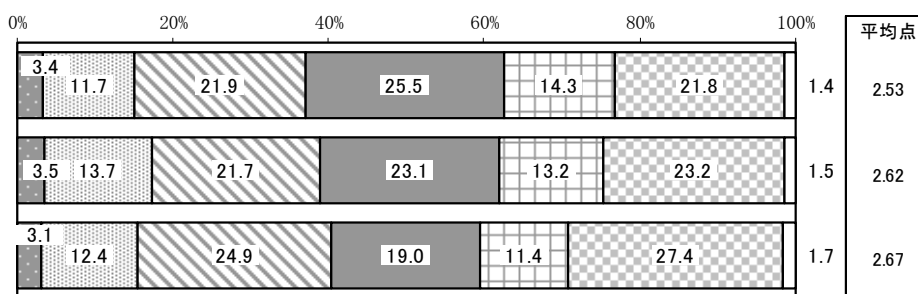
- そう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない
- 無回答

(N) = 1,569

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

(21) 子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある。

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

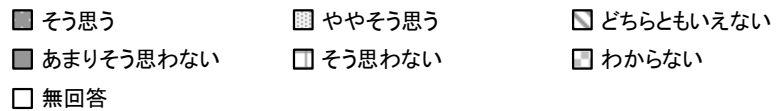


※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。

小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

- (23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。
- (24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。
- (25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。
- (26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。
- (27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

基本目標5で、小学生以上の子どもがいる保護者に尋ねた評価は、『(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。』が4.35点と最も高く、『(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。』が3.14点と最も低くなっています。



(N) = 1,569

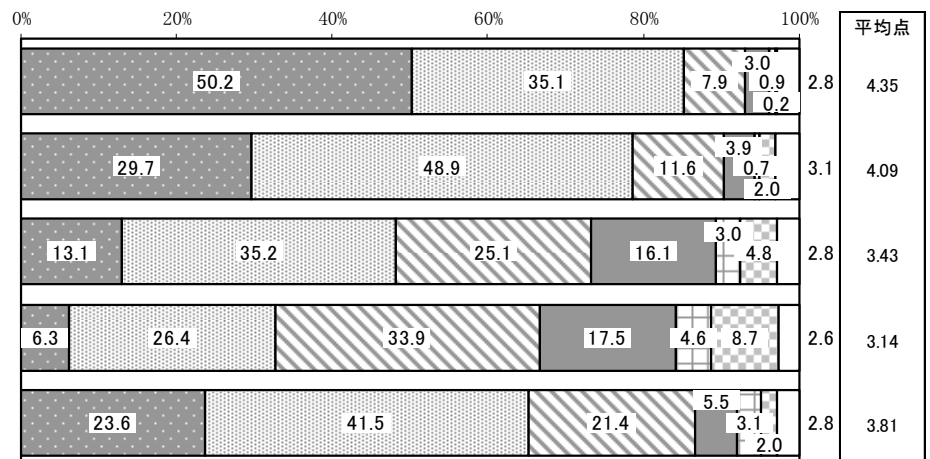
(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

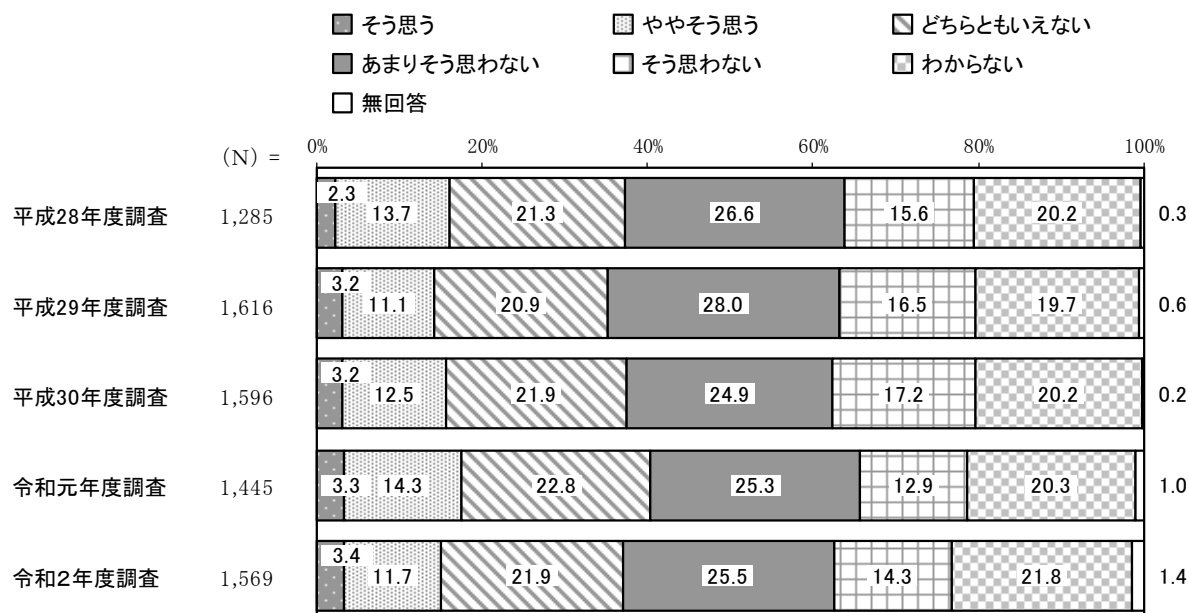


基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【経年変化】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

「あまりそう思わない」の割合が25.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が21.9%、「わからない」の割合が21.8%となっています。

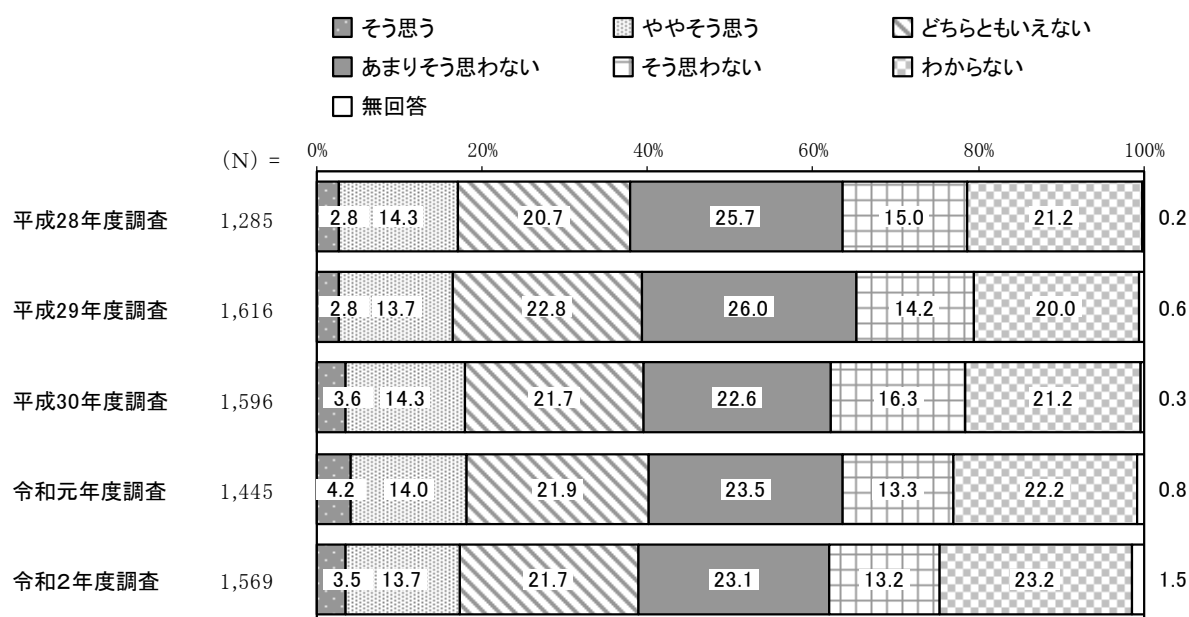
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(21) 子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある。

「わからない」の割合が23.2%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」の割合が23.1%、「どちらともいえない」の割合が21.7%となっています。

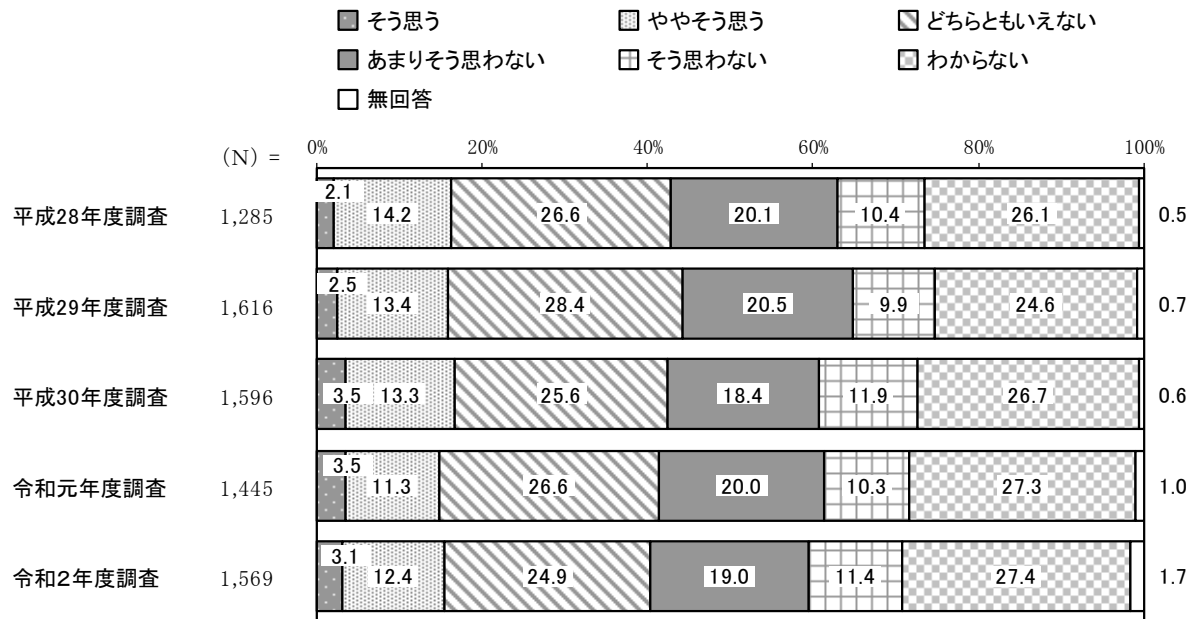
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

「わからない」の割合が27.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が24.9%、「あまりそう思わない」の割合が19%となっています。

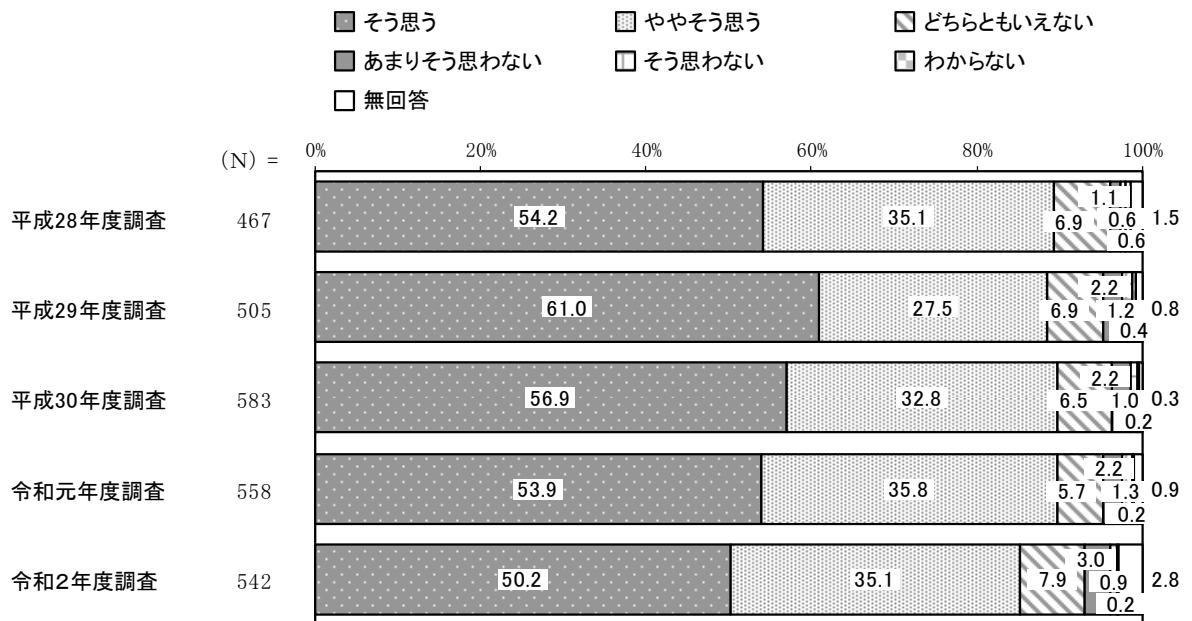
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

「そう思う」の割合が50.2%と最も高く、次いで「ややそう思う」の割合が35.1%となっています。

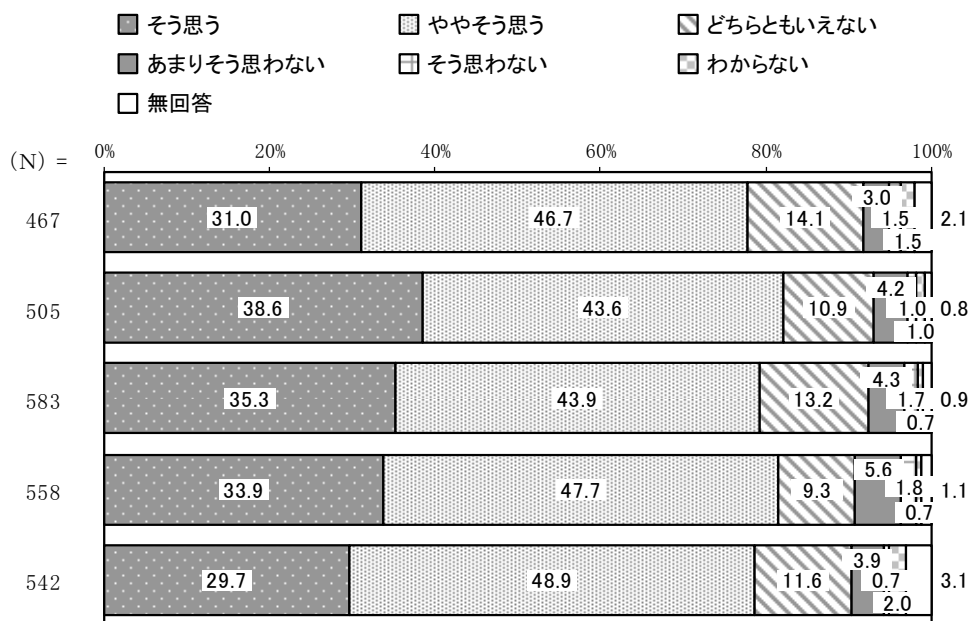
令和元年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合が増加しています。



(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

「ややそう思う」の割合が48.9%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が29.7%、「どちらともいえない」の割合が11.6%となっています。

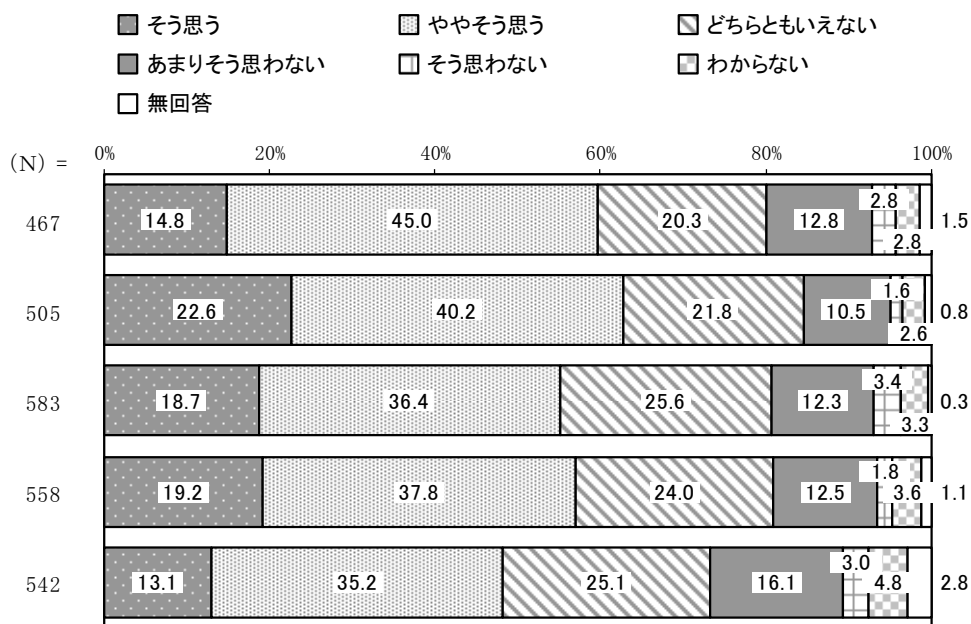
令和元年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。



(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

「ややそう思う」の割合が35.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が25.1%、「あまりそう思わない」の割合が16.1%となっています。

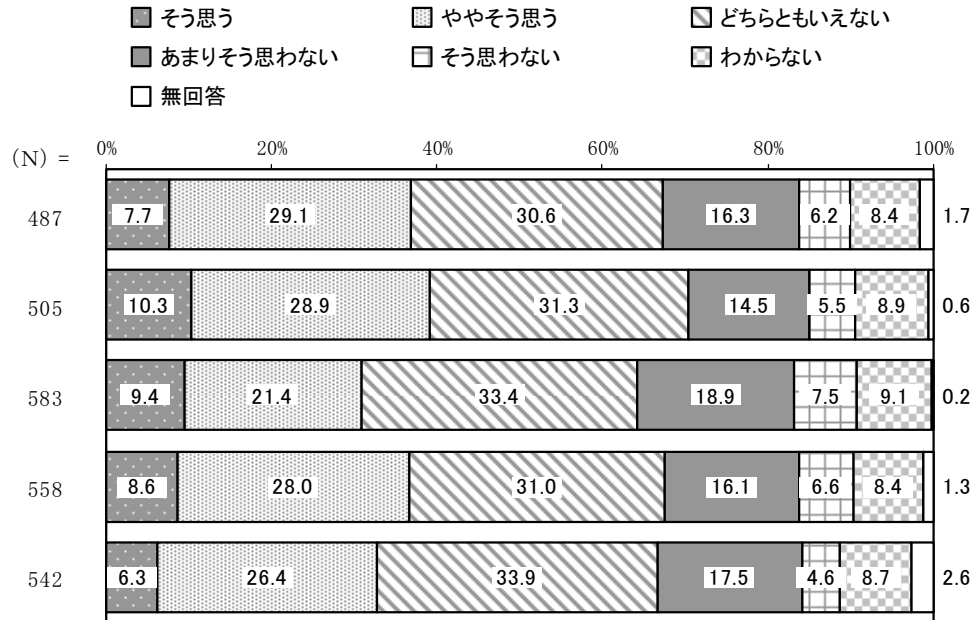
令和元年度調査と比較すると、「そう思わない」の割合が増加しています。



(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

「どちらともいえない」の割合が33.9%と最も高く、次いで「ややそう思う」の割合が26.4%、「あまりそう思わない」の割合が17.5%となっています。

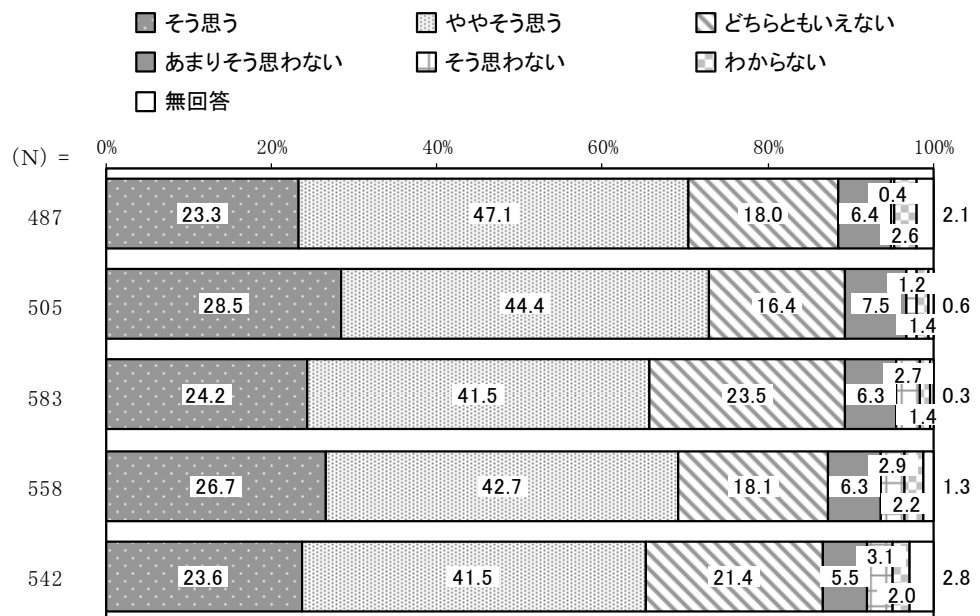
令和元年度調査と比較すると、「そう思わない」の割合が減少しています。



(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

「ややそう思う」の割合が41.5%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が23.6%、「どちらともいえない」の割合が21.4%となっています。

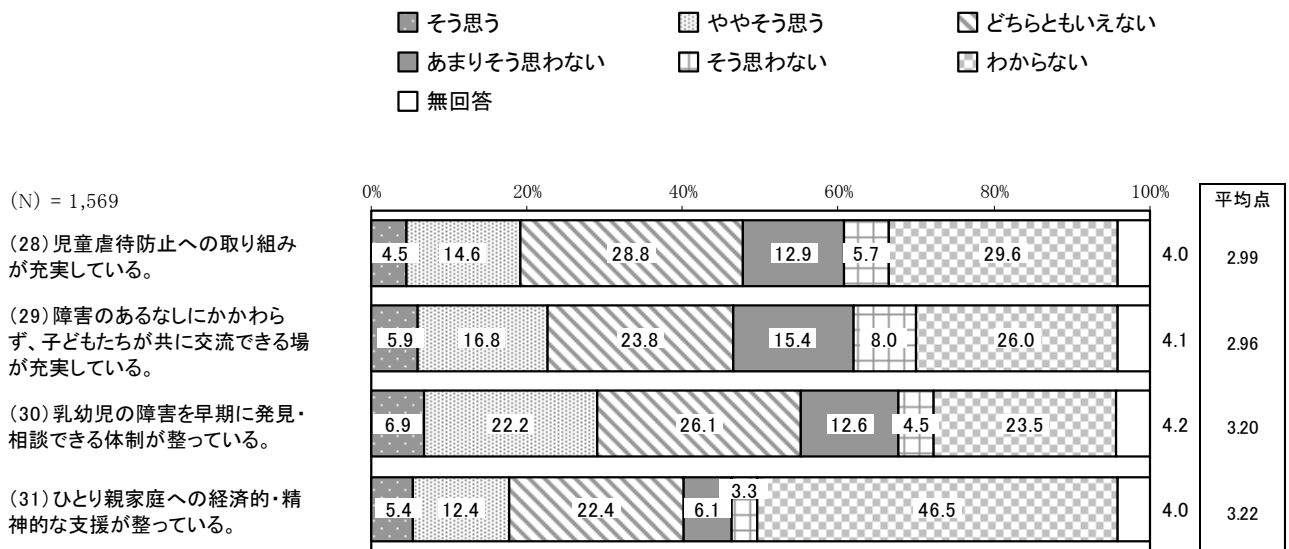
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



基本目標6. つながる子育て！に関する質問【全体】

- (28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。
- (29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。
- (30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。
- (31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

基本目標6の評価は、『(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。』が3.22点と最も高く、『(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。』が2.96点と最も低くなっています。

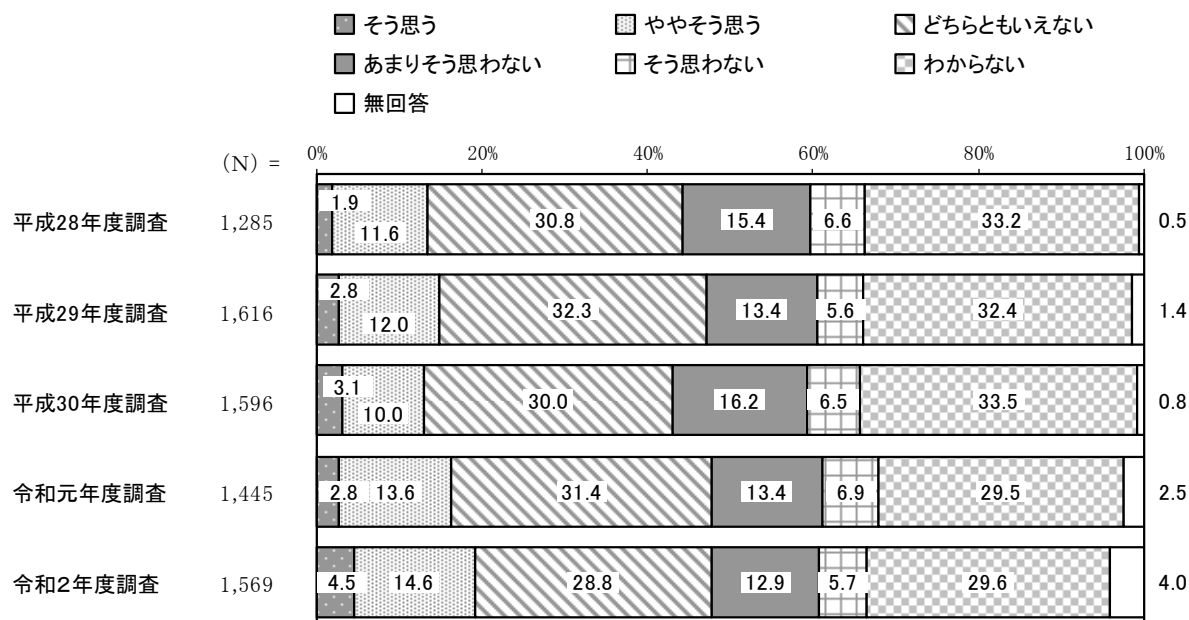


基本目標6. つながる子育て！に関する質問【経年変化】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。

「わからない」の割合が29.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が28.8%、「ややそう思う」の割合が14.6%となっています。

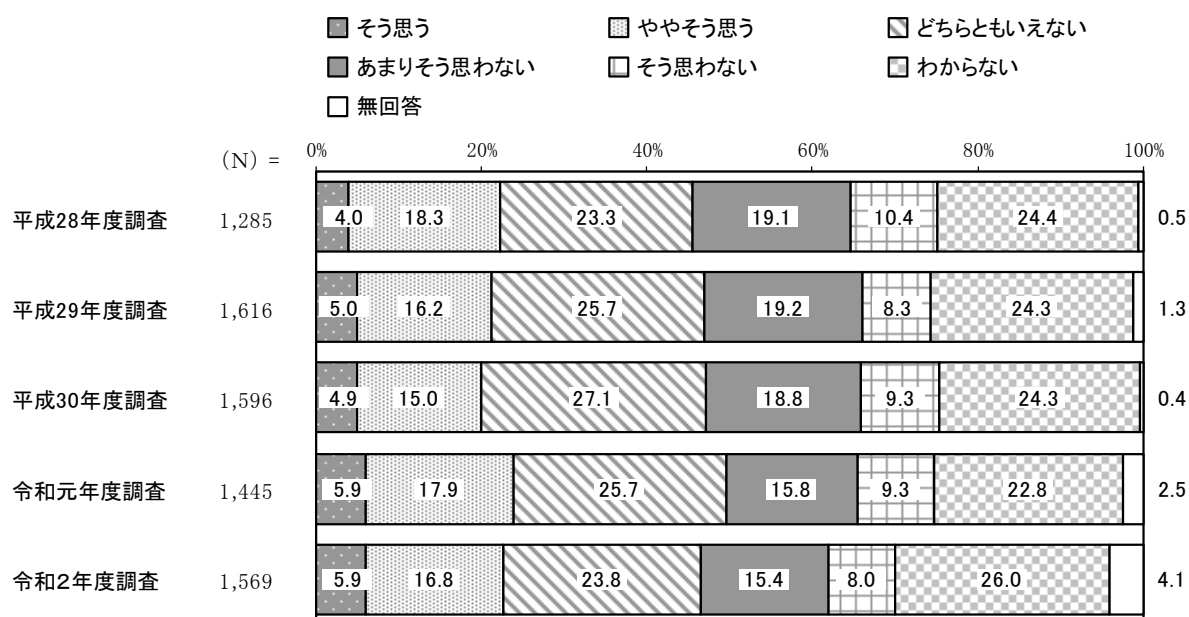
令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。

「わからない」の割合が26.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が23.8%、「ややそう思う」の割合が16.8%となっています。

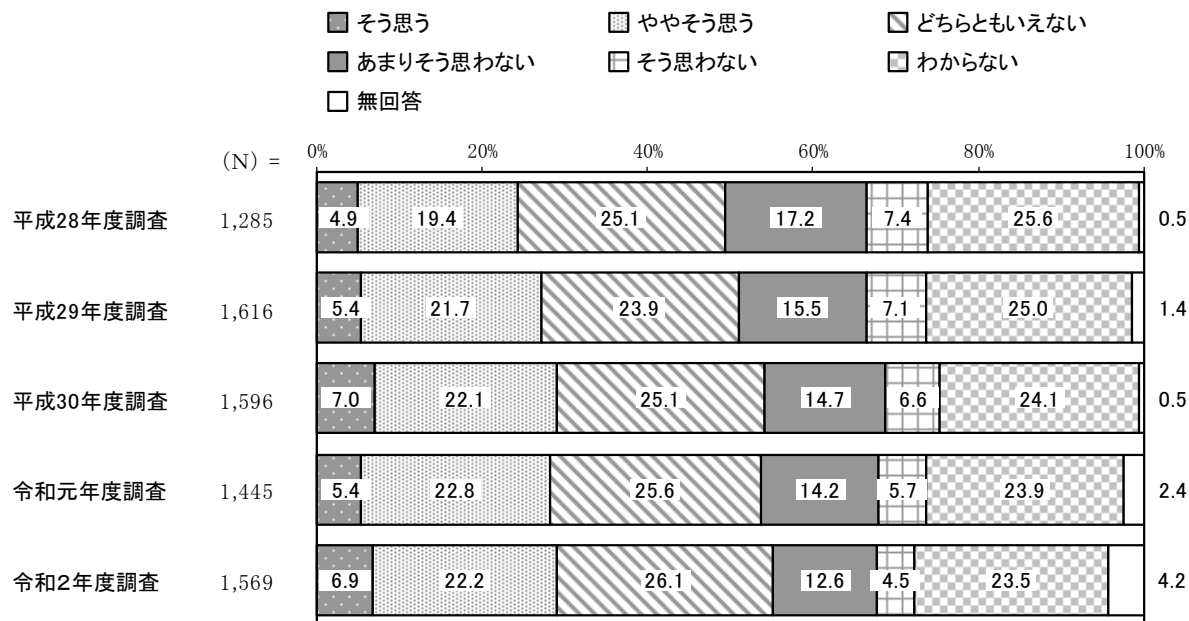
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。

「どちらともいえない」の割合が26.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が23.5%、「ややそう思う」の割合が22.2%となっています。

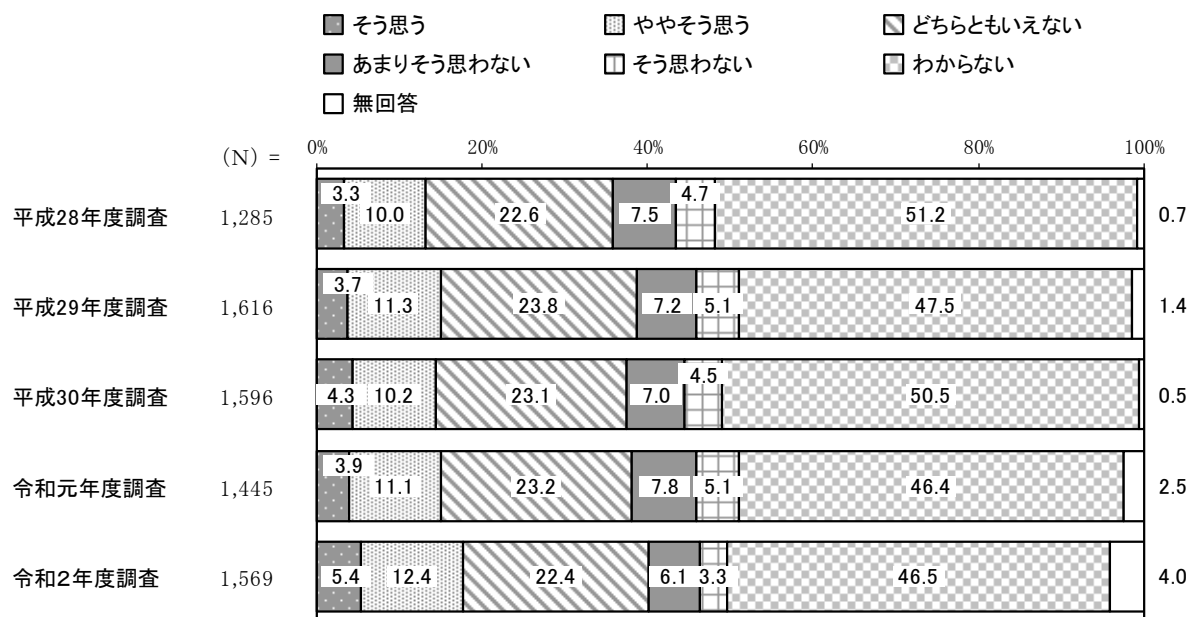
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

「わからない」の割合が46.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が22.4%、「ややそう思う」の割合が12.4%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



Ⅱ 子ども・子育て支援に関する情報提供について伺います。

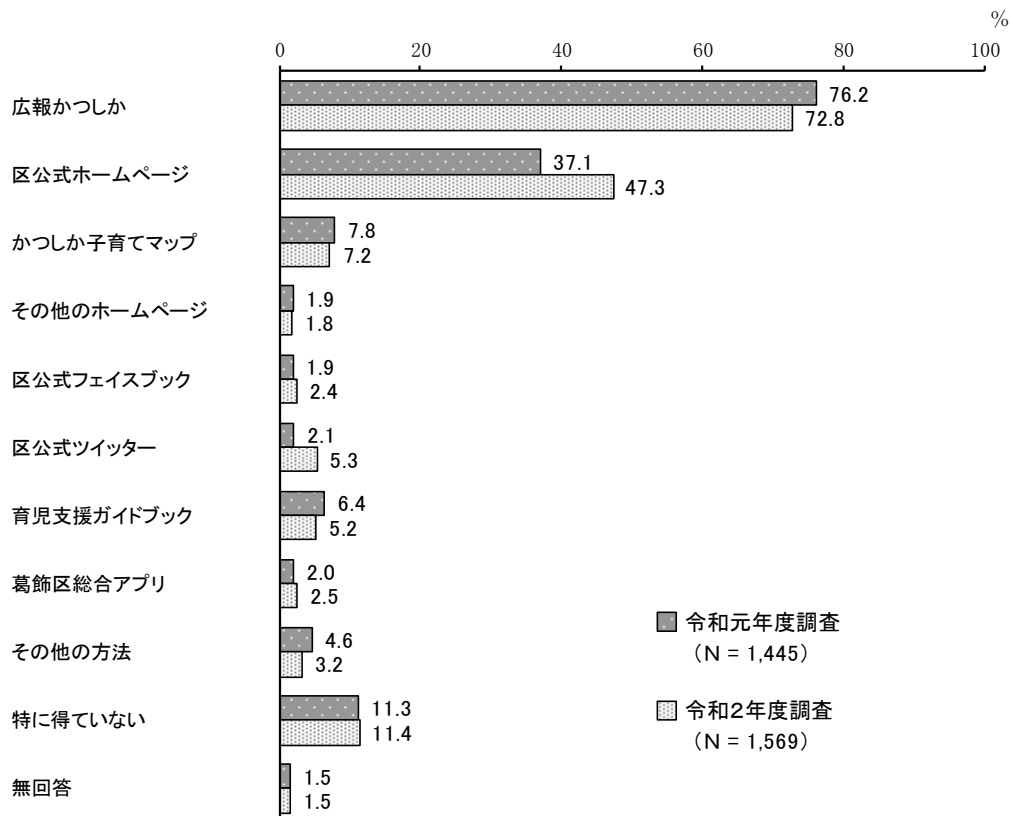
(32) 子育てに関する区の情報をどのように得ていますか。

(あてはまるものすべてに○を付けてください)

1. 広報かつしか	2. 区公式ホームページ	3. かつしか子育てマップ
4. その他のホームページ ()	5. 区公式フェイスブック	
6. 区公式ツイッター	7. 育児支援ガイドブック	8. 葛飾区総合アプリ
9. その他の方法 ()	10. 特に得ていない	

「広報かつしか」の割合が72.8%と最も高く、次いで「区公式ホームページ」の割合が47.3%、「特に得ていない」の割合が11.4%となっています。

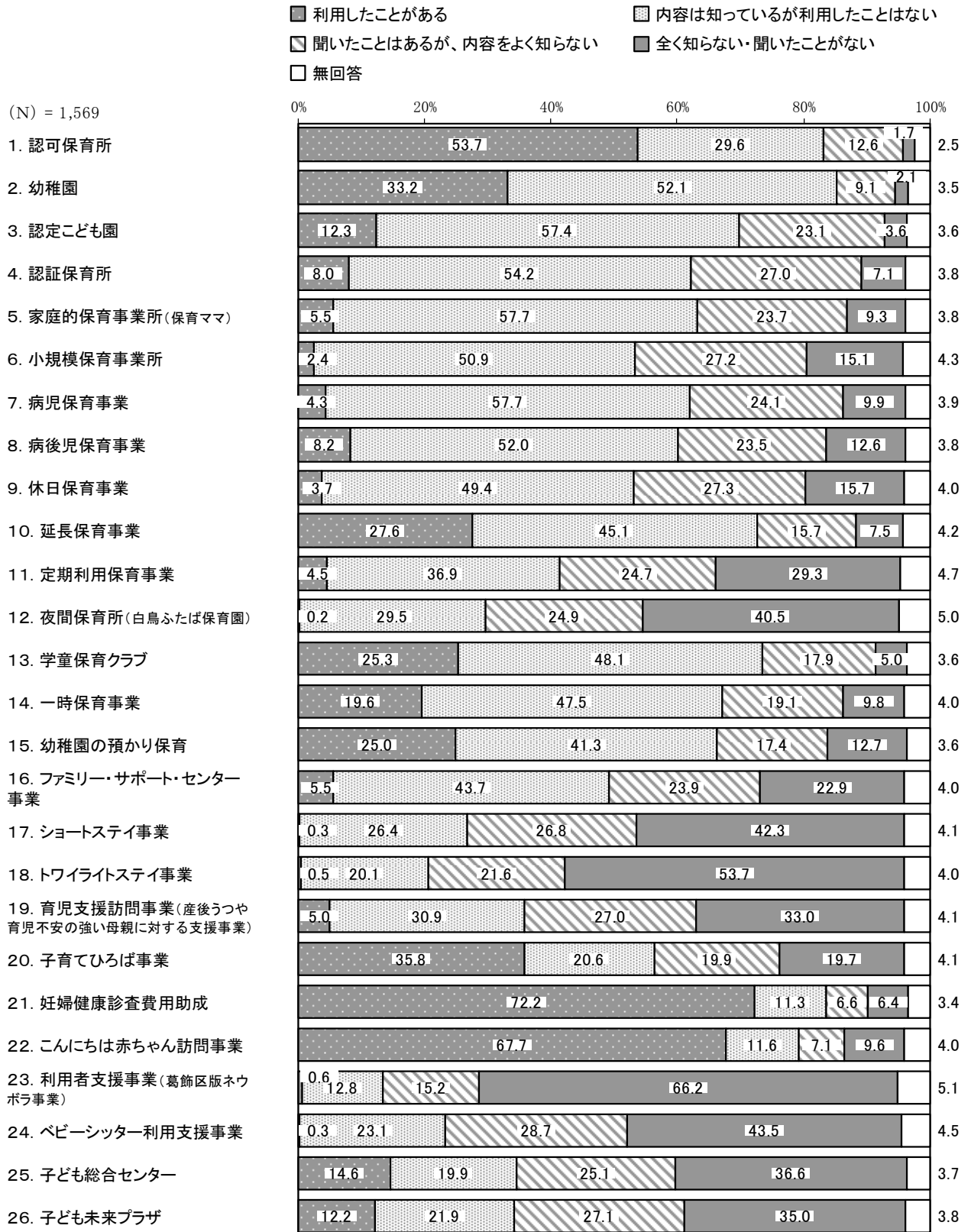
令和元年度調査と比較すると、「区公式ホームページ」の割合が増加しています。



(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する事業を知っていますか。

	1. 利用したことがある	2. 内容は知っているが利用したことはない	3. 聞いたことはあるが、内容をよく知らない	4. 全く知らない・聞いたことがない
1. 認可保育所	1	2	3	4
2. 幼稚園	1	2	3	4
3. 認定こども園	1	2	3	4
4. 認証保育所	1	2	3	4
5. 家庭的保育事業所（保育ママ）	1	2	3	4
6. 小規模保育事業所	1	2	3	4
7. 病児保育事業	1	2	3	4
8. 病後児保育事業	1	2	3	4
9. 休日保育事業	1	2	3	4
10. 延長保育事業	1	2	3	4
11. 定期利用保育事業	1	2	3	4
12. 夜間保育所（白鳥ふたば保育園）	1	2	3	4
13. 学童保育クラブ	1	2	3	4
14. 一時保育事業	1	2	3	4
15. 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
16. ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
17. ショートステイ事業	1	2	3	4
18. トワイライトステイ事業	1	2	3	4
19. 育児支援訪問事業 (産後うつや育児不安の強い母親に対する支援事業)	1	2	3	4
20. 子育てひろば事業	1	2	3	4
21. 妊婦健康診査費用助成	1	2	3	4
22. こんにちは赤ちゃん訪問事業	1	2	3	4
23. 利用者支援事業（葛飾区版ネウボラ事業）	1	2	3	4
24. ベビーシッター利用支援事業	1	2	3	4
25. 子ども総合センター	1	2	3	4
26. 子ども未来プラザ	1	2	3	4

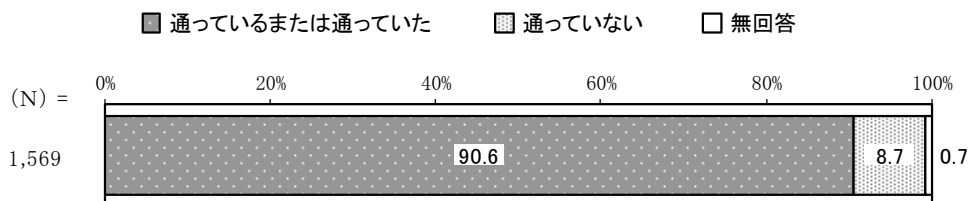
区で実施している子ども・子育て支援に関する事業について尋ねたところ、「認可保育所」では53.7%が、「妊婦健康診査費用助成」では72.2%が、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」では67.7%が「利用したことがある」と回答しています。一方、「トワイライトステイ事業」、「利用者支援事業（葛飾区版ネウボラ事業）」では「全く知らない・聞いたことがない」が5割以上を占めたほか、「夜間保育所（白鳥ふたば保育園）」、「ショートステイ事業」、「ベビーシッター利用支援事業」でも「全く知らない・聞いたことがない」が4割以上となっています。



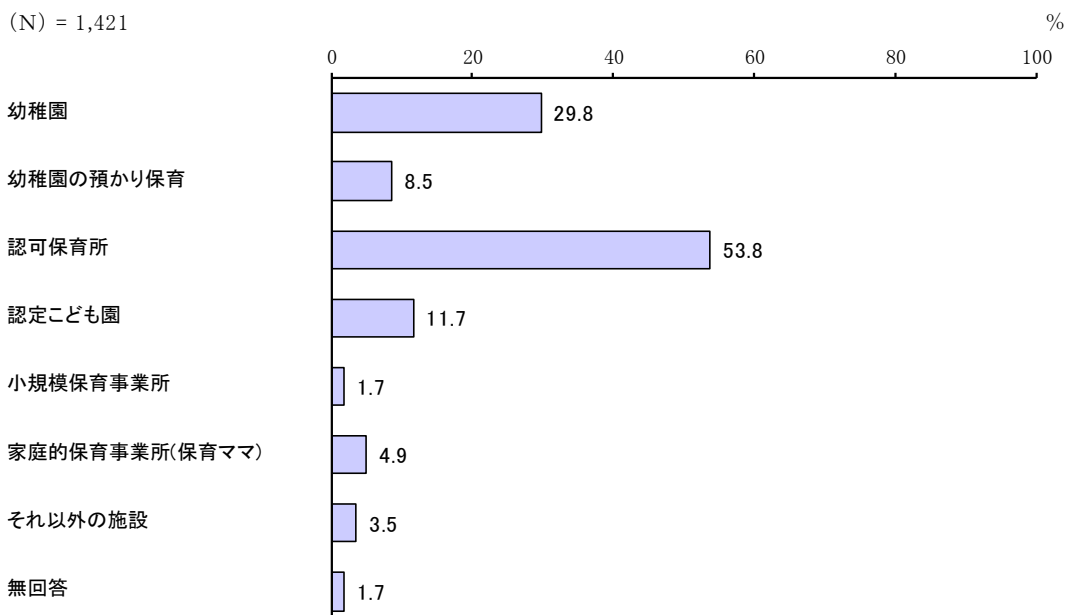
Ⅲ 保育環境について

(34) 現在または過去において、保育園・幼稚園等に通っている、または通っていたお子さんがいますか。

「通っているまたは通っていた」の割合が 90.6%、「通っていない」の割合が 8.7%となっています。



(35) 現在または過去において、年間を通じて「定期的に」利用している、またはしていた保育園・幼稚園等に○を付けてください。それ以外の施設の場合は施設の種別を記載してください。お子さんが複数いる場合は、直近（一番年齢の低い）のお子さんについてお答えください。「認可保育所」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 29.8%、「認定こども園」の割合が 11.7%となっています。



(36) 保育園・幼稚園等に通っているまたは通っていた時の利用状況と、希望するまたは希望していた保育時間及び延長時間をお書きください。

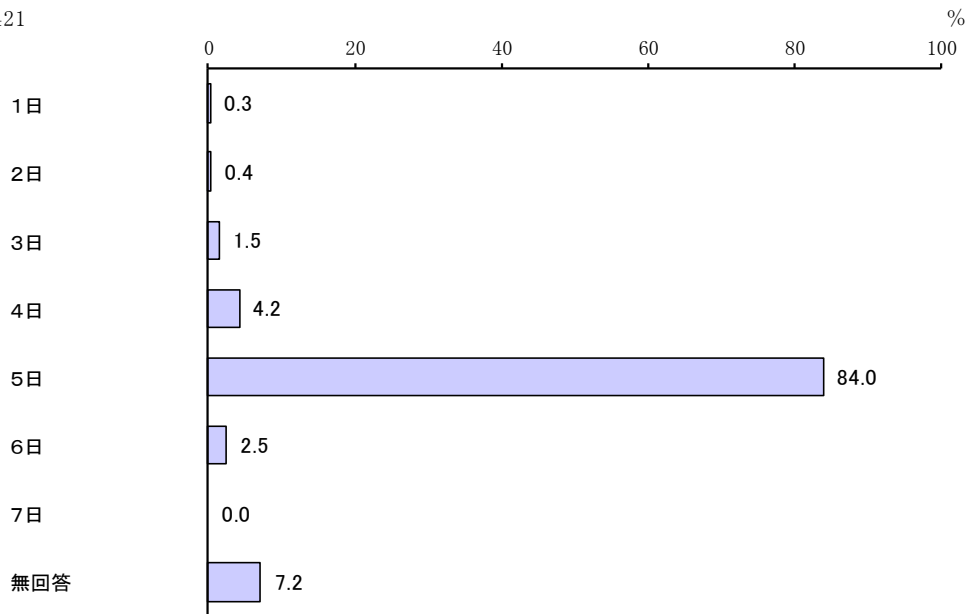
※保育時間とは、常時保育を必要とする時間で、延長料金が追加で発生しない時間です。最大11時間以内でお書きください。

①利用状況

ア 1週当たり利用日数

「5日」の割合が84%と最も高くなっています。

(N) = 1,421



イ 保育時間

開始時間が「8時台」で終了時間が「14時台」の利用が多くなっています。

単位：件

区分	有効回答数(件)	終了時間											
		13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答	
開始時間	7時前	6	—	—	1	3	—	—	2	—	—	—	—
	7時台	237	3	—	3	1	11	49	166	4	—	—	—
	8時台	645	8	2	145	13	129	176	167	4	—	—	1
	9時台	479	11	5	238	75	67	46	34	1	—	—	2
	10時台	22	2	—	14	4	2	—	—	—	—	—	—
	11時台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12時台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	13時以降	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—

ウ 延長時間

開始時間が「18時以降」で終了時間が「19時台」の利用が多くなっています。

単位：件

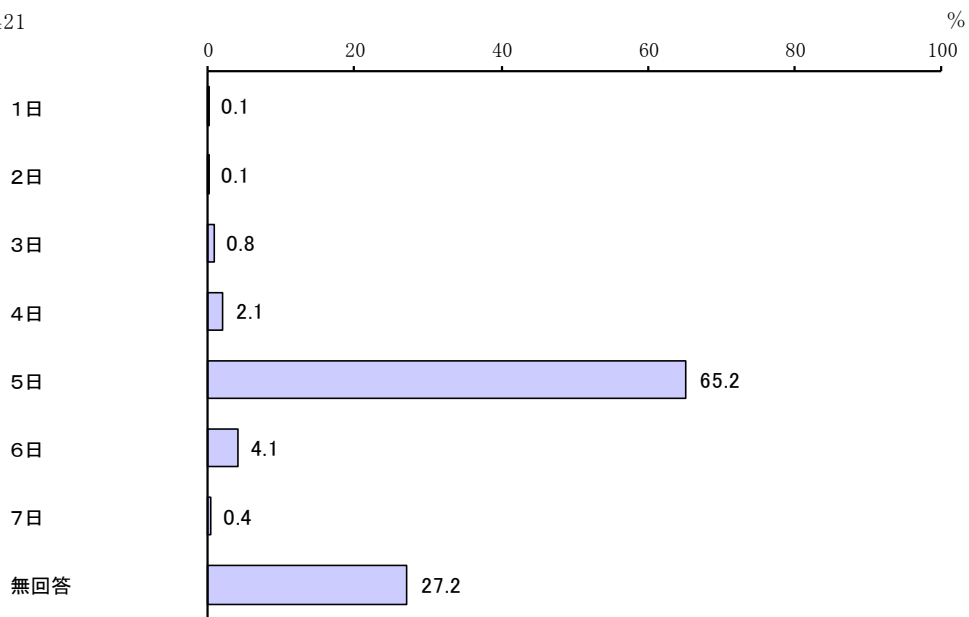
区分	有効回答数 (件)	終了時間										
		15時前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答	
開始時間	14時前	39	17	2	—	5	7	3	—	—	2	3
	14時台	167	2	26	43	78	13	3	—	—	—	2
	15時台	26	—	—	10	15	1	—	—	—	—	—
	16時台	10	—	—	1	3	4	1	1	—	—	—
	17時台	11	—	—	—	—	5	4	1	—	—	1
	18時以降	175	—	—	—	—	35	115	25	—	—	—

②希望状況

ア 1週当たり利用日数

「5日」の割合が65.2%と最も高くなっています。

(N) = 1,421



イ 保育時間

開始時間が「8時台」で終了時間が「18時台」の利用希望が多くなっています。

単位：件

区分	有効回答数(件)	終了時間												
		13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答		
開始時間	7時前	5	—	—	—	—	1	3	—	—	—	—	—	1
	7時台	232	3	—	1	2	5	38	164	16	2	—	—	1
	8時台	551	4	—	59	62	94	145	168	13	3	—	—	3
	9時台	315	7	2	93	95	48	37	29	3	—	—	—	1
	10時台	7	—	—	2	2	2	—	—	—	—	—	—	1
	11時台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12時台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	13時以降	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—

ウ 延長時間

開始時間が「18時以降」で終了時間が「19時台」の利用希望が多くなっています。

単位：件

区分	有効回答数(件)	終了時間											
		15時前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答		
開始時間	14時前	26	9	2	—	1	7	1	3	—	1	—	2
	14時台	76	—	10	17	16	31	2	—	—	—	—	—
	15時台	68	—	—	9	19	34	4	—	—	—	—	2
	16時台	17	—	—	1	3	10	—	2	1	—	—	—
	17時台	13	—	—	—	—	7	3	3	—	—	—	—
	18時以降	191	—	—	—	—	15	95	57	16	2	—	6

(37) 現在または過去において、保育園・幼稚園等に通っているまたは通っていた時の休日保育の利用状況と、希望するまたは希望していた状況について、最も多い月を想定してご記入ください。お子さんが複数いる場合は、直近（一番年齢の低い）のお子さんについてお答えください。

※休日保育とは、日曜・祝祭日・年末年始（12/29 から 1/3 まで）に実施する保育で、実施する保育園は一部のみとなります。

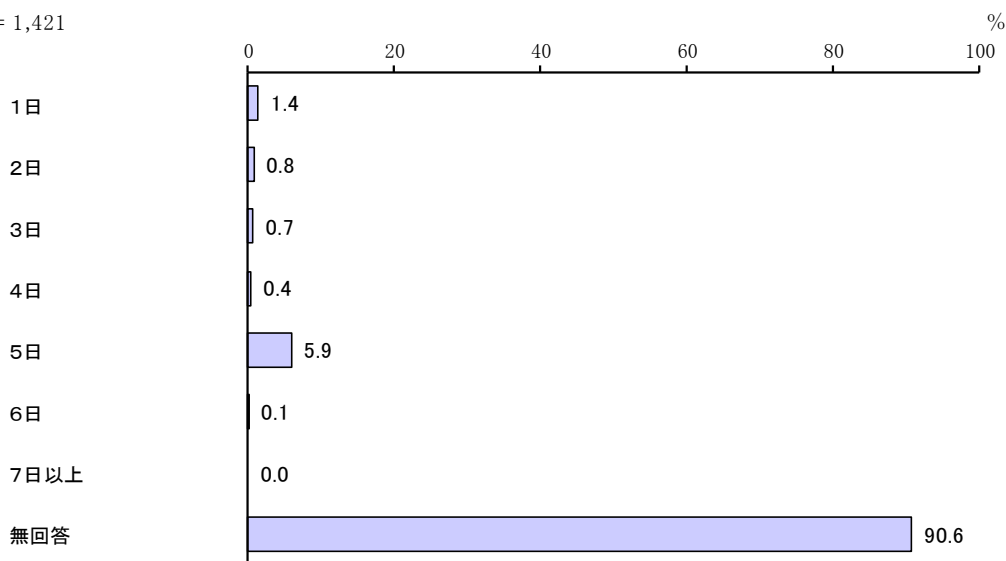
※保育時間とは、常時保育を必要とする時間で、延長料金が追加で発生しない時間です。最大 11 時間以内でお書きください。

①利用状況

ア 1 月当たり利用日数

「5 日」の割合が 5.9%と最も高くなっています。

(N) = 1,421



イ 保育時間

開始時間が「8 時台」で終了時間が「18 時台」の利用が多くなっています。

単位：件

区分	有効回答数(件)	終了時間												
		13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無回答		
開始時間	7 時前	5	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	7 時台	29	2	—	—	1	—	5	20	1	—	—	—	—
	8 時台	68	2	1	9	4	10	21	21	—	—	—	—	—
	9 時台	55	3	—	16	4	1	19	11	1	—	—	—	—
	10 時台	4	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—
	11 時台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12 時台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	13 時以降	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

ウ 延長時間

開始時間が「18時以降」で終了時間が「17時台」と「19時台」の利用が多くなっています。

単位：件

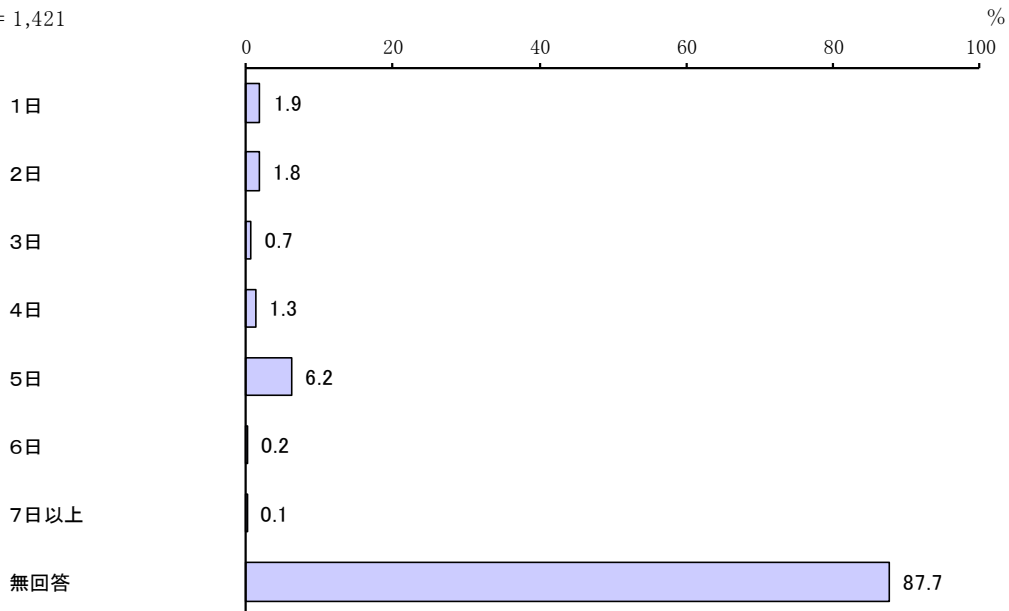
区分	有効回答数(件)	終了時間										
		15時前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答	
開始時間	14時前	14	5	1	1	3	3	—	—	—	—	1
	14時台	14	—	3	3	8	—	—	—	—	—	—
	15時台	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	16時台	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
	17時台	2	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—
	18時以降	17	—	—	—	—	2	11	4	—	—	—

②希望状況

ア 1月当たり利用日数

「5日」の割合が6.2%と最も高くなっています。

(N) = 1,421



イ 保育時間

開始時間が「8時台」で終了時間が「18時台」の利用希望が多くなっています。

単位：件

区分	有効回答数(件)	終了時間											
		13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答	
開始時間	7時前	5	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—	1
	7時台	58	2	—	2	1	—	8	40	5	—	—	—
	8時台	81	2	—	7	5	9	24	32	1	1	—	—
	9時台	54	—	—	11	13	3	18	8	1	—	—	—
	10時台	3	—	—	2	—	—	1	—	—	—	—	—
	11時台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12時台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	13時以降	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

ウ 延長時間

開始時間が「18時以降」で終了時間が「19時台」の利用希望が多くなっています。

単位：件

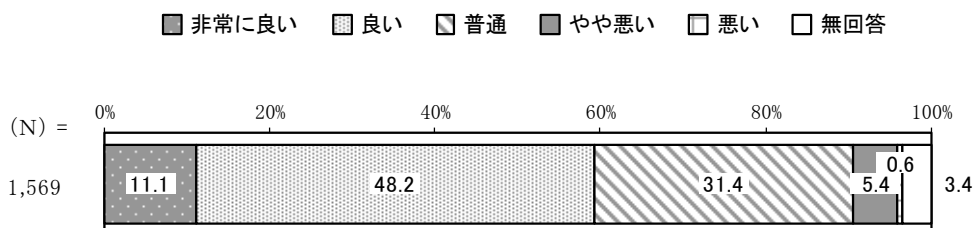
区分	有効回答数(件)	終了時間										
		15時前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答	
開始時間	14時前	9	4	—	1	—	1	1	1	—	1	—
	14時台	13	—	2	4	5	2	—	—	—	—	—
	15時台	10	—	—	—	2	7	1	—	—	—	—
	16時台	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
	17時台	12	—	—	—	—	5	4	2	1	—	—
	18時以降	35	—	—	—	—	3	17	14	1	—	—

IV 子育て環境についてお伺いします。あなたのお考えに最も近いものを一つ選び、理由をお書きください。

(38) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

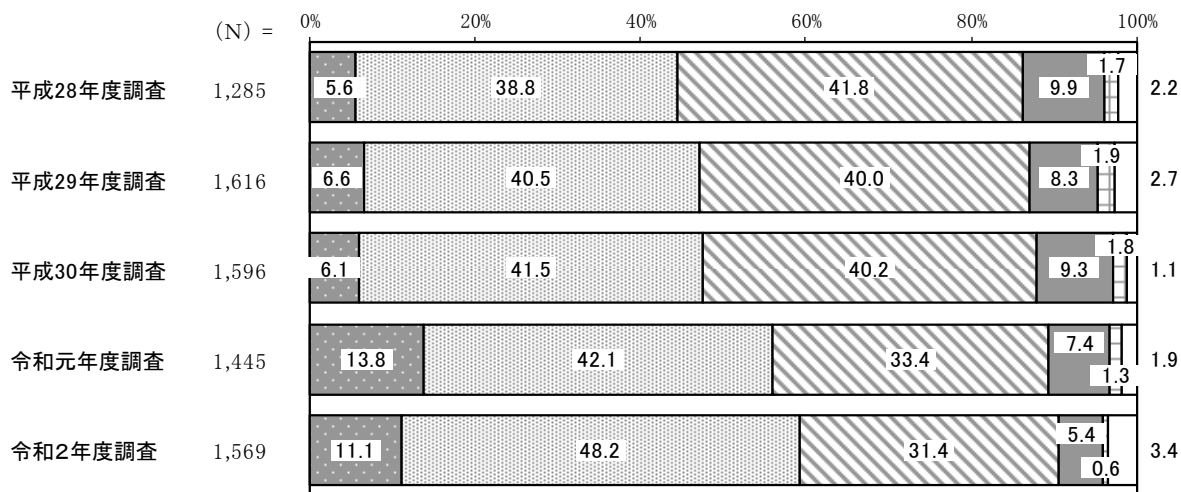
【全体】

「良い」の割合が48.2%と最も高く、次いで「普通」の割合が31.4%、「非常に良い」の割合が11.1%となっています。



【経年変化】

総合的な評価は、「非常に良い」「良い」の合計は59.3%で、昨年度より3.4ポイント増加しています。また、「やや悪い」「悪い」の合計は6.0%で、昨年度より2.7ポイント減少しています。



子育て支援に関するご意見、ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

それぞれの意見・要望を、区の子育て支援の「基本目標」に従って分類し、主な意見を掲載しました。なお、文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っています。

基本目標 1. のびのび子育て！について

- ・ 保育園に通っている子供の親同士が休日に情報交換や交流できる機会がもっとあると助かります。
- ・ 母親同士の交流が少なく、初めての子育ては、細かいことも聞きたい事が多くて気軽に聞けるコミュニティが無いと心細く感じると思う。新米ママ同士のコミュニティの場を作ってもらえたらありがたいです。
- ・ 産前産後の親同士交流する機会も平日ばかり。仕事をしていたら常に孤独でしんどかった。
- ・ 保育園の延長時間の拡大と、夕食の提供をお願いしたい。土日を預けたい時もあったが、雰囲気的にお願いしづらい時もあった。
- ・ 青戸地区の保育園を増やして欲しい。連携園に在籍の場合も兄弟加点を付けて欲しい。
- ・ 仕事をしているから保育園を利用しているのに、遅れるたびに時間外は保育できないから誰かに迎えを頼めと何度も言われました。保育園には子育て支援という役割もあると思います。もちろん保育時間を過ぎることを、良いと思っている親だっていないと思いますが、必死で両立している人も沢山いることをわかってほしいと思いました。
- ・ 仕事をするには、時間の制限があるので保育園を希望していたが全部落ちました。認定こども園でも保育時間をもっと長くしていただけたら、安心して働ける人はたくさんいると思います。無償化制度をしたのなら、全員が平等に恩恵を受けられたらいいなと思います。
- ・ 保育園などは仕事してようがしていないであろうが、どちらでも自由に預けられるようにしてほしい。スーパーなどに行く時も預けやすくしてほしい。ゆっくり買い物したい。
- ・ 土、日、祭日出勤の仕事を父母共にしています（火、水休み）。日曜、祭日もお迎え可能時間は19時を過ぎる為、休日保育も利用出来ず、毎週実家に預けて仕事をしていました。その時期の負担はかなり大きかったので、私のような状態で勤務している方々も気軽に土、日、祭日、預けられる園を充実させて欲しいと思います。
- ・ 保育園は、昔から「仕事が休みの日は一緒にお休みして下さい」という雰囲気があり、実際に先生にもそう言われます。年中、年長児は生活リズムを整えるためにも平日は毎日登園させたいです。それに、仕事は休みでも、母業、父業に休みはありません。もう少し理解して頂きたいです。
- ・ 休日保育が希望する時間に預けられない。仕事で預ける人間は結構いると思う。通年の保育時間で預けられる（7:15~19:15まで）ようにしてほしい。
- ・ 保育所に通っていましたが、毎朝開園（7:15）と同時に預けないと、仕事に間に合いませんでした。開園時間をもっと早くして欲しいとずっと思っていました。
- ・ 現在第三子妊娠中なのですが、通っている保育所が産後3か月に仕事をはじめないと退所になってしまうとのことで生まれた子供を保育所に預けられるのか不安です。
- ・ 平日保育園にあずけていたが土曜日にもリフレッシュのためにあずけたかった。
- ・ 年の近い兄弟姉妹を、親や親せきに頼らずに、家で世話をするのは本当に大変なので、仕事のあるなしに関わらず、未就学児を預けやすくしてほしいです。上の子がいると赤ちゃんや産前産後のイベントに出られず、悲しい思いをした。

- ・ 保育士の質の問題がある。給与面など待遇UPをおねがいしたい。お金を払ってもよいので、安心して頂けて仕事ができるようにしたい。
- ・ 保育園は就業支援とともに、子育て支援の役割もあると思います。母親の体調不良時や精神的うつ状態の時は、仕事が休みでも保育園に支援して頂けるとありがたいです。
- ・ 0歳保育が少なく、1歳できちんと復職できるかとても不安を感じています。どんな年齢でも、どんな時期でも仕事に復帰できることが理想ですが、なかなかそうもいかず、なぜ女性だけがこんな思いをするのか、モヤモヤします。
- ・ 延長保育時間が短い、そして突発は認めない保育園が多い。このため、少し遠い保育園に通うしかなく、仕事が遅いにもかかわらず、通園時間もかかり大変。
- ・ 子供が三人いるのに、保育ママだからという理由で一か所に途中転園してもらえないのはすごく大変でした。毎日バラバラの園を送り迎えするのは本当に大変なので、どうにかして欲しいです。
- ・ 保育園に入所したい人全員が入れる様になればいいと思う。幼稚園の預かり保育は、ない日もあるし（特に行事の前など）長期休み（春、夏、冬）はない。不便。保育園の一時保育は子どもが泣いて嫌がるので、出来れば利用したくない。
- ・ 延長保育の時間を19時以降にしてほしい。
- ・ 当日延長保育を依頼できるシステムがあればと思います。
- ・ 保育所も充実してきているとはいえ、まだ入りたい時に入れられない状況だと思います。本当はもう少し子供といたいのに、入所できないと困るから0歳児で入園させる。より一層保育環境を充実させて頂けたら大変ありがたいです。
- ・ いつも行き慣れている保育所で、休日保育を実施して欲しいです。
- ・ 公立の保育園でも、一日単位で延長できるとありがたいです（突発的なトラブルによる残業が発生することがあり、親類も近くにいないため対応が難しいです）。
- ・ 保育園での教育を充実してほしい。英会話や算数やピアノなどの保育時間での教育もしてほしい。
- ・ 下の子の出産で入院する時に保育園の延長利用は基本的にできないと言われました。親に来てもらい対応しましたが、就労条件以外でも入院等の場合は延長できるようにしてほしい。
- ・ 保育園入園が4月でないと難しい状態。できれば途中入園も可能にして欲しい。途中入園の月分も4月時点で予約できるとか。
- ・ 保育園に入る（転園手続き）手続きが多く紙ベースの物ばかり。役所に行くことも多く働きながらだと大変だった。
- ・ 保育園は、0～2歳児については、保育士一人あたりの子供の数が多すぎると感じます。保育士の給与も低いと感じます。保育の質の向上をお願いします。
- ・ 現在、千葉で働いており、祖父母にあずけて土日勤務をしているのですが、できるなら保育時間内で働きたいので、平日フルタイム（例10:00～18:00）かつ通勤時間も考えて10時間程度あずけられる環境（なるべく低料金で）があると働きやすいです。
- ・ 保育園等の保育施設を利用する条件を緩和して、保育園等を利用しやすくしてほしい。例えば就労していなくても週〇回や短時間だけでも利用できる等。
- ・ こども園だと“独自のルール”があり、私用では預けられないとなってしまうのが不満です。預かり保育も利用できないので、仕事が休みで自分の休みがとりたい時はどうすれば良いのでしょうか？家事、育児もワンオペレーションの為大変きびしい毎日です。
- ・ 預かり保育をもっと充実させてほしい。人数制限なしなど・・・。
- ・ 幼稚園の早帰りは必要ない。延長保育はお金がかかり利用しづらい。上限いくらまで無料等にしてほしい。

- ・ 幼稚園の平日行事や休日以外の休みが多い為、仕事は半日休みを取らないといけないのが困ります。働く親にとって預けやすい幼稚園があると良いと思います。
- ・ 幼稚園によって預かり保育の値段が違いすぎる。休み期間等仕事で一日預けると負担が多くて働きに行けない。
- ・ 幼稚園の延長保育は18:00までと明記されているが、実際は17:30までしか頼むことができず、入園してから仕事時間の調整に困りました。実際の保育時間を書いてほしいです。できれば保育園に入れたかったが、転入してきて3才からの入園は難しくあきらめました。
- ・ 延長保育は早く希望を出し受け入れていただけるようになりとても助かると思います。子供の幼稚園での基本預かり時間が1時間でも長くなるともう少し働きやすくなると思います。
- ・ 幼稚園の預り保育の補助額、(1日450円分)が少ないです。幼稚園によって料金は違うと思うが、1.5時間分って働く人からしたらほぼないようなものです……。特に長期休みだと、1日2,000~3,000円近く預り代がかかってしまいます。最近はいろんな保育所でも教育にも力を入れていて、学研など幼稚園と変わらないな一と思ってしまいます。保育所は本当に無償化されていて幼稚園は何だかんだお金がかかります。幼稚園にも、もう少し補助があったらもう一人子供を産みたいなという気持ちが強まります。
- ・ 区立の幼稚園がとても少ないと思う。増やしてほしい。お金の面や、いろんな家庭の事情で区立の幼稚園にしか入れられないっていう人もいると思うので、減らすのだけはしてほしいです。
- ・ 区立幼稚園の教育の質が高く、大変満足しています。願わくば少しでも働けるよう、保育の延長をお願いいたします。
- ・ 一時保育の予約が取りづらく、保育園入園まで気軽に子供を預けられる場所がなかった。子供はかわいけれど、24時間休みなく一緒に居つづけることはとてもハードだった。週に1回ペース位で、一時保育に行けるよう、預かり枠があるとありがたいです。
- ・ 一時保育を使いたいと思ったときに自由に使える状況になってほしい(枠が少なすぎる)。
- ・ 一時保育の予約を取りやすく、当日でも行ける様になったりすればいいと思う。働いていないママが子育てしやすくストレスが減る環境作りも必要と思う。
- ・ 一時保育を利用しようとした時期があったが、予約を直接希望園にするというのがわずらわしく思い、空きもよくわからなかったので利用したことがなかった。ベビーシッターだとアプリで簡単に予約ができるのでそちらを利用していたが、いろんな園の空きが希望日を入力すると一覧でわかるとか、どこかでとりまとめてもらえればいいのと思っていた。
- ・ 保育所や一時保育ができる場所や人数を増やして欲しい。
- ・ 一時保育や夏季保育はなかなか予約が取れないため利用しにくい。母親のリフレッシュや急な体調不良には利用できない。保育園でも母親のリフレッシュのために預けることを認めてほしい。母親が子育てに喜びを感じることができれば2人目3人目の出産を望むようになると思う。
- ・ 気軽に子供を預けられる所がほしい。専業主婦は預けにくいけど必要な時もあります。一時預かりを利用しようと思った時に事前登録をしないといけないのを知らず止めました。全然気軽に預けられない。2人目3人目と気持ちがなりにくいのではと思いました。
- ・ 専業主婦への子育て支援をしてもらいたい。働いていないので1人で頑張らないといけないし、親のサポートがないので負担が多い。気軽に利用できると思っていて一時預かり等も事前に登録していないとできないものばかり。
- ・ 祝日も一時的に預かってもらえる所を増やして欲しい。
- ・ もっと一時保育を就労と関係なく、利用できる場所が増えればよいと思います。一時保育を利用してから育児相談を少し保育士さんにできたり、子供について話しをしたり、

自分一人で育児をしているわけではないと不安や孤独を感じなくなった気がします。がんばっているママたちにたまに利用してほしいと思います。

- ・ 病児・病後児保育ができる施設がもっとあると良い。
- ・ 病児保育の利用が、もっと簡単なシステムになるとよいと思います。今まで仕事を休んでいましたが、もっと医師の指示書などが簡単なものになると利用しやすいと思います。
- ・ 病児保育などは変わらず利用できない。事前登録がまず手間。新生児検診などで情報をあらかじめ把握しておき、仕事のある父母に余計な手間をかけずに利用できるようにしてほしい。
- ・ 病児保育、病後児保育への利用がもう少し利用しやすく、安心して利用できるようにしてほしい。
- ・ 病児保育、病後児保育を何度も利用させて頂きました。とてもありがたいサービスなのですが、症状が回復していく過程で病児→病後児へ切り替える必要がある際に都度かかりつけ医へ診断書を改めてもらう必要があり、結局仕事を休む必要が発生してしまいます。病児では医師がみてくれていると思うので、そこでの診断で切り替えが出来るような仕組みを希望します。
- ・ 病児保育を増やしてほしい。駅前のクリニックと併設など利便性が良くないと使いにくいです。
- ・ 病児保育をもっと利用しやすくしてほしい。手続きが複雑で、受入れ時間も遅いし遠いから利用しない。
- ・ 病児保育ができる施設を増やしてほしい。
- ・ 病児、病後児保育がもっと充実して利用しやすくなるとういなど思っています。小児科の病院がもっと近くにあるといいです。
- ・ 子育てと、仕事をしていると、子供との時間を優先したいと感じる。今は、家事のフォローが欲しい。(特に食事) 保育園から帰ってきて、すぐごはんの仕度だと、子供との時間がない。
- ・ ベビーシッターのサービス充実を望みます。
- ・ 20代~30代の若い子育て家庭で祖父母の支援や援助を受けられない家庭に対するフォローをもう少し充実していただけると、より暮らしやすくなるかと思います。
- ・ ファミリーサポートの登録(サポート側)が少ない為、短時間のサービスを受けられません(送り迎え等)。
- ・ ファミサポは利用してみたいと思っているが、登録会等に時間が必要&フィットする人がいないかもしれない、という点で利用に至っていない。保育所申し込みの折にファミサポへの登録がそのままできるようにしてほしい。
- ・ ファミリーサポートセンターを利用する際に、区から補助が出れば、利用しやすくなると思います。半額の400円補助とか。
- ・ ファミサポを利用したいが利用しづらい。もっと分かりやすく使いやすくして頂きたい。
- ・ 兄弟がいますが3人目にして初めて保育ママを利用しました。保育ママを利用するまで保育ママのメリットを知りませんでした。もっと保育ママの内容について区民に提供していくと良いと思います。
- ・ 保育ママは大変良いシステムです。もっと早く知って、上の子も入れたかったと思っています。葛飾区は色々な保育の様式があることを知る機会がない(少ない)ので、たとえば、幼児検診や子育てひろばの早い段階で保育の選択肢があることと、体験談などを聞く機会があればいいと思います。色々な事業があっても使わなければ意味がないと思いますし、保育の幅が分かれば、色々な施設への希望が分かれば、保育園への人気集中も変わると思うからです。
- ・ 児童館の学童保育では天気の良い日でも室内の限られた教室にしかいられず、放課後の

自由な遊びが損なわれている気がします。幼稚園児が放課後に児童館を利用しようとすると、学童保育とぶつかり遊べる部屋のスペースはさらに狭くなり、おもちゃも学童さんが優先、雨の日でもおやつは館内で食べられないので外で食べるしかなく、児童館の外で傘をさしながら食べています。改善されたらいいなと思います。

- ・ 児童館の玩具を充実させてほしい。イベントも母子ともに楽しめるものにしてほしい。乳児が遊びやすい環境を整えてほしい。オムツ替えコーナー等の衛生面が心配、消毒等されているのか。寒かったりする。
- ・ 児童館をもう少し早く開館してほしい。(9:30 くらいには・・・)。
- ・ 児童館…ランドセルで行けるようにしてもらいたい。
- ・ 児童館など子どもが思い切り遊ぶことのできる場所をもっと増やして欲しいです。
- ・ 学童保育の環境も良くないと思います。子供が安心して過ごせる環境を整えてほしいです。
- ・ 学校内であずかり、夏季や冬季であずかり、学年は1年生から時間は18時までにして欲しい。
- ・ 小学校内に学童クラブを併設してもらいたい。
- ・ 小学校に上がって学童にちゃんと入れるのか不安。有料でもあずかってもらえるような施設がほしい。
- ・ 8時半前に学童に預けたい時もあるが出来ない環境は共働きには厳しい時がある。18時以降も同様です。19時までだと助かります。
- ・ 学童に行くまでの帰り道でのトラブルが多いと聞きました。小学校内にもあると安心して預けられると思う。距離があるので、もう少し近くに学童を作れないものではないでしょうか。簡単なことではないとは思いますが低学年で女の子なのでやはり心配です。
- ・ 小学校の始まる時間が8時15分なのに休暇期間中の学童の開所時間が8時30分なのはおかしいと思います。
- ・ 小学校高学年の子供達が学童に入れなかった際の活動の場を充実してもらいたい。家に一人(特に夏期等の長期休暇)で過ごさせることに不安を感じる。
- ・ 学童保育について、学校の三季休み期間の朝の受け入れの時間を早めて欲しいです。通常の学校の登校する時間の8:00くらいから開所して欲しいです。休み期間は学童前で、7:45~8:30迄、暑い夏も寒い冬も一人で開くののを待っています。1,2年生で親が出勤した後、時間になり、一人で鍵をかけ、20分歩いて一人で登校させるのは、不安が多く待たせる選択をしています。保育園は働く者への配慮があり、安心していましたが、小学校に入学すると何もかも働く親には厳しい現実が多くあり、大変苦勞しています。
- ・ 学童の延長時間を20:00までにしてほしい。
- ・ 学童保育クラブにおいても延長の保育(18時以降)があるとフルタイムで就労しやすくなります。
- ・ 学童施設が休みの時8時半なのが困ります。低学年なので1人で家に留守番させておくわけにいかず、学童で待たせることもできず、会社を休んだり遅刻したりしました。学校が8時15分から始まるのに、学童はなぜそれに合わせられないのか。
- ・ 来年1年生になるので、学童について事前にいろいろ情報があるとうれしいです。申し込みの時期などのスケジュール面については、年長のGW明けくらいから、準備しておきたいです。また学童については、安全のため各学校内に設けていただきたく思います。
- ・ 学童も保育園と同じ時間帯で保育してほしい。保育園の間は7:30~18:00(日によっては~18:20)だったのが学童になったら8:30~18:00(厳守)となり、勤務時間を減らさざるを得なくなり困っている。
- ・ 保育園は色々支援が進んでいる気がするが、学童の環境整備は遅れている。人員増員や働く方々の勤務体制見直しなど、取り組んで欲しい。

- ・ 学童クラブの終了時間が早い。仕事から帰宅するまで、せめて19時までお願いしたい。18時まででは間に合わず1年生を1人で家まで帰す事は危険すぎます。
- ・ 学童が、8時30分からだと、仕事を遅くする必要がある。保育園と同様の開所時間としてほしい。
- ・ 親と同居しているからとのことで小学1年生と3年生は学童に入れませんでした。まだまだ学童の数が足りないと感じます。幼稚園の延長保育も利用できない日が多く、環境が良いとは思えません。
- ・ 学童保育クラブの利用時間が、保育園くらい幅広ければ良いかなと思います。特に、三季休業中は朝8:30～しか開所しないので、子どもに鍵を渡さなければならないので。あと、保育園では手作りおやつだったのが、学童に入った途端、駄菓子になってしまうのが残念な所ではありました。
- ・ 学童保育クラブを増やしてほしい。又、クラブ内の人についても増やしてほしい。
- ・ 高学年以上の学童保育クラブを充実してほしい。
- ・ 金町小エリアの学童保育クラブを増やして下さい。現在1ヶ所しかなく、2年生でも入所出来ない希望者もいます。保育園に通っていた子供の数と学童保育クラブの受入人数は同数以上でないと、親は安心して働けません。学童を増やすことができないなら、ワクチャレの3季休業中の開所を早期実現して下さい。
- ・ 学童保育の受け入れ量と質を高めていただきたい。
- ・ 学童クラブに入れなくなる高学年の児童が親が帰宅する頃迄居る場所があると良い。
- ・ 学童にもうすこし入りやすくなると助かります。
- ・ 学童の情報が全くわからず、実態が見えず不安です。第一子なので、どんなところで、どんな生活を何人くらいでしているのか、何年生がいるのかなど情報が何らかの形で入るとうれしいです。
- ・ 小学校のわくチャレが、長期休業（夏季、冬季等）も利用できると大変助かります。
- ・ 小学校のわくチャレ期間を一年生の早めから始めてほしいです。
- ・ 児童手当の金額の改善をしてもいいのかな？と思います。大きくなればなる程、食にお金がかかるし中学生になるともっとお金もかかるので検討して頂きたいです!!!
- ・ 児童手当を4か月ごとにまとめてではなく、毎月支給してほしい。額が上がったらなおうれしいです。
- ・ 保育園、小学校、中学校、学童などの中身を他校と比べる時の情報を増やしてほしい。
- ・ 葛飾区は沢山事業をしていると思うのですが、なかなかその情報を知る手段が少ないように感じます。
- ・ 仕事をしていると色々調べられないので、子育てに関する情報をお知らせしてほしい。
- ・ 今回初めて知った支援の多様さ。知らない人がほとんどなように思う。発信方法に工夫が必要だと思う。要点がまとまっていてさっと読めるようなものだと良いと思う。
- ・ 保育園のホームページ(区の)を充実させてほしい。
- ・ 産前、産後の支援があることは理解しているが、利用できる時期や情報を自ら調べないと知らないままのことが多い。子ども園を増やしてほしい。青戸・立石地区の人は小岩方面まで通えない。青戸地区は同系列の保育園が集中しており、教育理念や方針等で園を選択する余地が少なく感じる。
- ・ 子育てひろば等があっても、初めて利用する時は勝手がわからず利用しづらかった。広報するだけでなく、利用を促進する対策をして欲しい。
- ・ 子育てについて相談、情報交換ができる場所、サイトがもっとあったらいい。具体的には、ウェブ上での子育てひろば(登録制)や、子育てひろばの情報も各保育園ではなく、どこか一カ所のサイトで見られるようになったらいい。保育園のHPはほとんど更新さ

れていない。毎月その保育園まで行って、掲示板のカレンダーを写メして予定を確認と以前は自分なりにやっていた。

- ・ 子育て支援対象家庭には年度がわりの時などに「こんなことやっています」とわかるものを配布するなどして欲しいです。どこまで支援があるのか、どんな支援があるのか誰にでもわかるようにして頂きたいです。
- ・ 区のホームページがわかり辛いです。色々なイベントがやっているのに、知るすべが少ない気がします。専用アプリで新しい情報がすぐに見られると嬉しいです。
- ・ 各施設、団体毎のイベント情報が、施設、団体毎に告知されているため、カレンダー等一括で情報をまとめて欲しい。たて割を横につなげることを希望します。
- ・ ずっと子供と2人で目を離せずに見ているのはしんどいので、気軽に行ける他の大人が面倒見てくれる施設が増えると育児がしやすくなると思います。
- ・ 出産したママと赤ちゃんのケアをしてくれる産後ケア施設（宿泊型）を拡充するとともに利用しやすくしてほしい。
- ・ 23区内でも待機児童が少ないのは、この区で子育てをしたいと思える要因だと思うので、引き続き頑張ってもらいたいと思います。
- ・ 児童館や子育て支援施設をよく利用していました。そちらではじめてママ友ができたり月齢の近い子を見る事ができたり、施設の先生方とお話しさせて頂くことができ、子育てに対する心配事や悩みが解消できたと思います。
- ・ 短時間働くという生活スタイルをとっているお母さんはたくさんいらっしゃいますが、それをフォローできる様な施設や事業内容が少ないように思われます。今の生活スタイルに合った事業内容がもっと増えることを希望します。
- ・ 以前住んでいた区よりも子育てに関するイメージが明るくなりました。子育て広場等利用しても清潔で明るく、安全に思います。また今年出産をするに当たっても様々なサポートがあり、安心感をもつことができました。現在青戸から亀有の保育室まで通っており、近くの保育園に必ず入れる仕組みがあれば子育てが非常にしやすくなると思います。
- ・ 安心して子育てができるようになるには、出産するたびに入園できるか不安がないようにしてほしい。

基本目標 2. すこやか子育て！について

- ・ 幼稚園や保育園で発育や障害など専門の先生がいると相談や早期発見できると思うのでお願いしたい。
- ・ 子供1、親1、先生（園の先生や、障害に対する質問にアドバイスを下さる専門の方）などに腰をすえてゆっくり話せる機会があると非常にありがたいです。沢山話したくても、相談する環境（施設）、サービスはあっても、結局予約とるのが大変や、子供に付いている人がいないとゆっくりは話せないのが現状です。
- ・ 子育てに悩んで相談へ行く、発達面で心配なければ1回の面談で終了となり、解消しなかった。障害の重い子でないとケアされないと感じた。
- ・ 上の子のイヤイヤ期でどうしようもなく落ち込んだときも、何もできないまま時間が解決するのを待っているしかなかった。でも普段、顔を出している児童館の先生が、気がついてくれて、声をかけてくれて、すごく泣いたし、心強かった。分かってくれる人がいた。それだけでとても救われたし、そのあと頑張れた！！
- ・ 母親が相談しやすい支援があると助かる。父親がアドバイスしても聞く耳をもたないため、行政（特に女性、経験者）のアドバイスなり、話ができる状況を作っていただけると助かる。
- ・ 私は、子の1歳半検診で精神保健相談をすすめられ、本当に助かったことがあります。

自分から動いて自分を救える人は、ほんのひと握りの人だと思います。どうか、声を上げることのできない母親、父親の助けになっていただければと思います。

- ・ 子育てをする上での悩みを相談できる場所が欲しかった。ワンオペ育児に疲れて子供に手をあげそうになるのを必死にガマンしていた時に助けを求めた区のサービスで冷たい対応をされました。
- ・ 初めての子育てで、子どもの発達で1つ大きな悩みがありました。区の定期健診で相談しても「経過観察」と、詳しく事情を聞かれずに終了。祖父母も友人も離れ、住み慣れていない地での子育てだったので不安で涙する毎日でした。気軽に相談できる場をもっとアピールして欲しいと思います。
- ・ もっと気軽に相談できる場所があればいいです。今は先が見えずつらいです。
- ・ 子ども総合センターで相談をしばらくさせて頂いていた時期があるが担当していた方が違う部署にいつてしまい相談しづらくなった。もっとアフターフォローをきちんとしてほしい。
- ・ 育児支援訪問事業、ショートステイ等、いつ（何時頃）相談していいかわからず使いませんでした。
- ・ 我が子が乳児の頃、パパママ学級や、〇才健診などが、平日の昼間（しかも14:00とか・・・）で共働きには大変参加しづらかった。土曜開催又は、せめて夕方からなどですと、時間休をとって対応できるのですが。
- ・ もっと、気軽に、ちゃんと話を聞いてくれる場所がほしかった。苦しい時に、寄り添ってくれているようでそうではないことがありとても悲しい思いをすることがあります。園に通い出してからは、先生方が親身になって聞いて下さるので助かっています。
- ・ 週に1回（2週に1回）でも、地域の同学年の子が集まれるサークルを区で主催してもらえると嬉しい。
- ・ 子育て中の孤立を解消できる場所があると良い。
- ・ 父親学級だけでなく父親の為の講座を区として主催してほしい。
- ・ 母親学級は良くあるが、父親学級があつて良かったと思いました。しかしもう少し回数があると嬉しかったです。
- ・ 産後ケアを利用したが、申請を保健センターまで行くのが少しめんどくさいと感じた。妊娠中に行けばよかったのかもしれないが、産後必要になるかはわからなかったので、いざ必要になった時に乳児を抱えて保健センターに行くのは遠く大変でした。
- ・ 産後ケアを充実させてほしい。親族や夫を頼ることができず、一人で子育てをしている母親がたくさんいます。特に2人目3人目の子育て、出産に対する支援を充実させてほしいです。
- ・ 小児救急がもっとあると安心です。
- ・ 休日、夜間診療時、小児科医を充実させて欲しい。
- ・ 歯科検診を充実してほしい。定期的にフッ素をぬったり、食育指導に力を入れてほしい。
- ・ 夜間病院を増やしてほしいです。体調が悪い子どもを連れて行くのには遠いです。
- ・ 妊娠、産後の助産師との面談後、1万円の商品券が頂ける件ですが、こども商品券は利用できる場所が少ないので、もっと利用できる場所が多いものだとより助かります。
- ・ “子育てひろばいろは”を利用していただいています。場所としてとてもすばらしく良い時間をすごしています。スタッフの方も素敵な方ばかりで親子で助けられています。子育て支援は自身が困ったときに何かあるかと調べたりしますが、なかなか利用に至りません。

基本目標 3. いきいき子育て！について

- ・ 男性に子育てを学ぶ機会を増やしてほしい。
- ・ 父親もより育児に参加できるような仕組みがあればよいと思います。
- ・ 子の看護のために休んでも当然母親は休めないのに有休として処理されていくのはおかしい。女性ばかり子どものために休みを取り、職場に気をつかい働くとなると、誰も子どもを産みたいとも育てたいとも思わなくなる。女性のキャリアは子育てですべてリセットされる世の中がおかしい。娘たちが母親になる将来、私と同じ気持ちを持たず「両立」という言葉が消える世の中になってほしい。
- ・ 延長保育時間、休日保育を充実させるのではなく、子育て世代が時短で仕事にのぞめる環境を作るべきだと思う。
- ・ 職場の理解がないことが何よりも辛い。保育園を整備するだけでなく、意識の啓発にも取り組んで欲しい。
- ・ 子の学区では小学校3年生までしか学童に入れません。他に子育て施設がないため、3年生の年度末で退職の予定です。働きたいのに働けないのは辛いと感じています。
- ・ 夫も仕事が遅く、休めないので、子どもが病気をすると母親が休むことになる。企業に子どもの看護休暇など充実した福利厚生があればよいが、ない場合、区や都で仕事を休んだ分の給与を何割かでも補償して欲しい。

基本目標 4. あんしん子育て！について

- ・ 近くに公園は多いが、食べ物のゴミやタバコの吸い殻がよく落ちている。ゴミ箱が設置できればゴミも減るのかと思う。
- ・ 公園の遊具に3才以下用が少ないように思う。
- ・ 古い公園の整備を進めて欲しい。遊具などは新しくされているが、見通しの悪い公園もまだ多いので、人通りからかげに隠れてしまって安全面で遊ばせにくい為。(四ツ木公園など) 四ツ木、立石地区でも、水元公園のように自然(生物など)と触れ合う場が増えたら嬉しいです。
- ・ すべり台が古く背の高いものが多くて、小さい子が遊べない。
- ・ 新小岩公園にももう少し子どもたちが遊べる遊具を増やして欲しい。
- ・ 公園等のマップ等があると嬉しい。乳児向けの公園が少なく、子育て支援施設等がメインになってしまうので、もう少し対象年齢が低めの遊具がある公園があるといいなと思います。
- ・ 公園のトイレを和式じゃなくて洋式にして欲しい。あと、もっとキレイにして欲しいです。
- ・ 公園にも子供用トイレがあるといいなと思います。
- ・ 公園の遊具が古いものばかり。他の区よりも安全性に欠けていると感じた。
- ・ 公園で赤ちゃん連れの時とかだれでもトイレのある公園は割と多い印象だが、ベビーチェアとかオムツ替え台であるトイレはあまりなくて、抱きかかえながら替えたり、抱っこしたまま自分が用を足したりするのが大変に思う。もっとだれでもトイレにベビーチェアやオムツ替え台が設置されていたらうれしい。
- ・ 平和公園の2つあるトイレのうち、1つでいいので新しく(オムツ替えスペース含む)して頂けると、今以上に安心して子供達を平和公園で遊ばせる事が出来るので、ご検討頂けると幸いです。
- ・ 砂場の周りを囲っている柵が、重すぎるのか子供だけの開閉が大変なのと、重いがゆ

- えにいきおいがつき閉まるときに手をはさんだり、頭がぶつかったりと危ない。
- ・ 近場の公園のすべり台は2、3才には大きすぎ、高すぎ等で遊ばせてあげられない。
 - ・ 駐車場がある公園を増やして欲しい。
 - ・ 公園や通学路などに防犯カメラなどつけてほしい。そして公園でタバコを吸っている人が多い。
 - ・ 母（女性）と子供が安心して遊べるような公園づくりとか、夜の明かり、死角など、様々な犯罪に対する予防策が欲しいかなと思います。
 - ・ 昔のように、子供達が、外で野球やサッカーなどを自由にできる広場の充実が必要。安全のためとして、禁止にしている広場が多いが、それでは子供達がゲームなどに向けてしまっても仕方がない。南水元の交番で事件が2回、治安の向上を希望いたします。
 - ・ 公園、公共施設の設備が古く乳児向けではないと思う事が多々あります。道路も車道と歩道があいまいだったり歩道側はベビーカーがやっと通れる程度の幅だったり道路の歩きにくさが気になります。
 - ・ 小学校への通学路を広くして、ガードレールをもっと増やしてほしい。
 - ・ 支援と言うには違うかもしれないが、金町駅北口周辺の交通事情を改善して欲しい。本来であれば10分ほどで、通えるはずの小学校にわざわざ回して、25分もかけて通学せざるを得ない。長期には歩道の整備、拡張をお願いしたいが、今すぐにでも路上駐車を取り締まりや店舗による、違法な路上占領をやめさせて欲しい。
 - ・ 自転車がも多く、歩道もせまいので、自転車専用道路を整備してほしい。
 - ・ 普段使っている道路に、見通しの悪い交差点や交通量の多い所が多く、信号等も少ないので、もう少し子供の安全に配慮した整備をしていただけると助かります。
 - ・ 道路の信号のある場所の段差がまだまだ多いので平らにして頂けると、ベビーカーだけではなく、子供を乗せた自転車も安心できるのでお願いしたいです。また、公衆トイレはまだ和式が多く使いたくない人が洋式の空くのを待って列になることも多いので、こちらもご検討頂けるとありがたいです。
 - ・ 歩道の敷石がブロックだと、ベビーカーがガタガタして走りにくい。見ためは良いのかもしれないが、不要と思う。
 - ・ 子供を1人で歩かせるのに危険な道が多いと感じる。
 - ・ 信号のない交差点に信号を設置してほしい。少しですが、交通量が増えてきて一時停止しない車も多く危険です。
 - ・ 治安が悪いので、今後小学生になり、友達と公園等に行くことになると思うが、変な大人にイタズラされたりしないかとても不安。ボランティア等で定期的に公園など、見守りをしてほしい。
 - ・ 下校時刻(小学校)東金町は道も細く人通りの少ない場所が多い。子どもたちが帰る時刻には地域の見回りや大人の目があるとより安心だと思う。
 - ・ 2019年10月の台風上陸に近くの中学校に避難しました。体育館に高齢者も乳幼児も含めてみんな集められておむつを変える場所も確保されておらず何かと大変でした。子どもは当時2才です。乳幼児連れの家族向けに教室の1室を開放するなどして頂けると安心して避難できます。
 - ・ 安全で安心して暮らせる町づくり。防犯カメラの設置、暗くて人通りの少ない道に照明を増やす、地震で倒壊の危険のある古い民家へ指導、交通ルールを守り事故防止に努めるなど。
 - ・ 防災について（子供達）に学ぶ機会を増やしてほしい。自転車マナー、大人も含め子供も必要だと思う。
 - ・ 雨の日でも遊べる施設を増やしてほしい。

- ・ 多児を連れて入れるトイレ、授乳スペースが全然なく、いつも外出に困る。

基本目標 5. みんなで子育て！について

- ・ 教育内容が学校によって違いがないように、良い学習方法・指導方法などを共有してほしい。タブレットなどに頼り過ぎず、手を動かしたり絵を描いたり、想像力を伸ばすことや体験をすることも大事にしてほしい。
- ・ 幼稚園と小、中学校でももう少し連携をとってほしい。
- ・ 小学校の連絡帳制度を廃止して全てオンラインで学校とやり取り出来るようにしてほしい。紙で伝達する事は時代に見合っていない。
- ・ 月1の公開授業を再開してほしい。
- ・ 他の区に比べて学力の低さが気になる。
- ・ 学力向上のために取組を強化してほしいです。コロナ自粛中では、区内の学校でも、学習の取組に関して大きな差がありました。他の区と比べるとさらに差があります。
- ・ 大学の学費が年々上がっているが、少子化で入る人数が減っているから、学費無料まで出来なくても、補助金を出す等して学ぶためのハードルを低くしてほしい。学力、学歴の向上が繁栄に繋がると思う。
- ・ いじめについて、お金についてなど、学業以外の勉強も早いうちから取り入れてくれるとうれしいです。
- ・ 学校に行きづらさを感じている子どもへの対応を厚くしてほしいです。
- ・ 中学生で学校に登校出来なかったり、困っている人が、私が子供の時より多いです。学校とその保護者、又カウンセリングもありますが、もう少し寄り添った対策が必要であると思います。

基本目標 6. つながる子育て！について

- ・ 常勤で勤務していてもやはりひとり親だと将来の学費や生活費の不安があるので、ひとり親支援を充実してほしい。
- ・ ひとり親助成をもう少し増やしてほしいです。東京都のひとり親でお米とかもらえる事業は本当に助かっています。
- ・ ひとり親の支援を充実させてほしい。保育園や幼稚園で父の日や母の日など区で決めて、そういった行事をなくしてほしい。
- ・ 母親が、あるいはひとり親家庭が孤立しない工夫をしてほしい。
- ・ 育児支援訪問事業がどういったものか存じ上げませんが、うつ状態の親が自分でSOSを出すのは難しいと思いますので、すべての親が、どのような状況であるかを確認して、適切な指導をしていただけるとありがたいと思います。
- ・ 発達障がいの子どもの子育てを困難に感じていたり、ひとり親、ご主人が多忙で、うつ寸前のママが多いと思う。親をサポートすることが、虐待等、子どもを守るために必要だと思っています。そういった家庭、親へのサポートを手厚く、また情報を発信していただきたいです。
- ・ 発達支援教室を増やしてほしい。家から遠くて行けないとかもあるので。
- ・ 子ども発達支援センターに通う場合、ひとり親家庭は子どもの送り迎えが困難ではと心配している。
- ・ 子供の発達相談をしたくとも平日/昼間限定の対応だと共働きは相談しにくい。月に1度

でもいいので、土曜日に窓口を開設していただけると大変ありがたいです。

- ・ 幼稚園(私立)で障害児に対する理解が進む様にして欲しいです。
- ・ 療育を利用していたが、小学校に上がると支援が途切れてしまうとを感じる。学童の支援の相談先が分からない。放課後デイなど、個人がさがすには限界がある。一括で管理して、放課後デイ、病院など、一ヶ所での相談で支援につながるとスピード感のあるサポートができると思う。学校のクラスを少人数にするか、サポートの先生が入れるようにするなど、生徒の取りこぼしがでないようにしてほしい。
- ・ 未就学児（特に2～3才くらい）の時に療育等につながるのが難しいと感じた。

その他

- ・ 外国の方に情報が分かりやすく全て届いているのかが心配になる。お知らせや連絡帳、アンケート等の用紙類をデジタル化してほしいです。LINE 等も利用して使いやすく見やすくしていただけると助かります。
- ・ 今このアンケートを含むコミュニケーションをオンラインで行ってほしい。
- ・ 子育てに限らずですが、電子化をどんどん進めていただきたいです。申請書類や保育施設との連絡帳など。
- ・ このアンケートについて、定期的実施しているのかもしれませんがほぼ全員の保護者がスマホを持っているのに 2500 通 10 ページのデータを手作業で集計することが不合理です。アンケートアプリなどを利用すれば簡易に集計できるので、税は効率的に使ってほしいです。
- ・ 多子家庭への支援（特に金銭）がもう少し増えてほしいです。学費や、受験支援を気軽に利用できたら嬉しいです。
- ・ 多子家庭に経済的援助を手厚くしてほしいです。
- ・ 多子世帯対象の援助のさらなる充実に期待します。
- ・ 多胎児を育てている家庭に、もう少し支援を厚くしてほしいです。
- ・ 今後、学費がかさむので、多子世帯へもっと金銭援助があると助かります。
- ・ インフルエンザワクチンの助成の件。高齢者を優先するのであれば、未来のある子どもたちの分も一部ではなく、全額助成して頂けると大変ありがたいです。
- ・ インフルエンザの予防接種を無料にしてほしい。
- ・ 幼稚園、保育園の給食費助成がありますが、お弁当持参の幼稚園の保護者には助成がもらえない。偏った助成をするのではなく、幼児教育無償化の上限金額を上げるなど皆が平等に受けられるサービスにして欲しい。このままでは、お弁当の幼稚園は廃業になってしまいます。お弁当にはお弁当の良さもあり、給食には集団食中毒やアレルギー問題などがあります。それぞれの教育方針が伸ばせるような助成をお願いします。
- ・ 葛飾区だけの話ではないですが区営や都営の団地の一部(地域ごとに一棟ずつなど)を子育て世帯のみの住まいにしてもいいのではないかと思います。子育て世帯のみと言っても1番大変な0～6才までの期間での入居等でも構わないかと思います。
- ・ 子育て用品の不用品交換情報などがあると良いかもしれない。
- ・ 子育て支援事業計画というものが、おそらく様々な計画なのだと思いますが、それに触れる機会が全然ありません。
- ・ もっと二世帯住宅の建設とかに助成してほしい。立派なマンションが増えるのもいいけど、孫の面倒をジジババがみられるような策を考えて下さい。

5 調査票

令和2年度 子育て支援に関するアンケート

ご協力をお願い

葛飾区では、平成27年3月に「葛飾区子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「子どもの幸せを第一に考え、すべての子どもと子育て家庭に地域社会全体で寄り添い、支えることを通じて、子どもの最善の利益が実現される『かつしか』を目指していく。」を基本理念として子育て支援に取り組んでいます。

この計画は、平成27年度からの5年間を計画期間とするものです。そこで、区民の皆様には、子ども・子育て支援事業計画の事業がどの程度役立っているのか率直なところを評価していただき、さらに事業の充実に努めて参りたいと考えております。

お忙しい中、誠に恐縮ではありますが、何卒ご協力のほど、お願い申し上げます。

なお、アンケートの記入は無記名です。また、ご記入いただいた内容は調査目的以外に使用することはありませんのでご安心ください。

●調査の対象（合計 約2,500人）

このアンケート調査では次の皆様に調査をお願いしております。

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| (1) 区内認可保育園（公立・私立）を利用されているお子様の保護者 | 約880人 |
| (2) 区内児童館を利用されているお子様の保護者 | 約270人 |
| (3) 区内学童保育クラブ（公立・私立）を利用されているお子様の保護者 | 約360人 |
| (4) 区内幼稚園（公立・私立）を利用されているお子様の保護者 | 約390人 |
| (5) 区内家庭的保育事業所を利用されているお子様の保護者 | 約80人 |
| (6) 区内認証保育所を利用されているお子様の保護者 | 約50人 |
| (7) 区内子育てひろばを利用されているお子様の保護者 | 約130人 |
| (8) 区内小規模保育事業所を利用されているお子様の保護者 | 約20人 |
| (9) 区内認定こども園を利用されているお子様の保護者 | 約320人 |

●調査票の回収

ご記入された調査票は、調査票を受け取った施設へ提出してください。

●締め切り

お手数ですが、

令和2年10月19日（月）までに

 お願いいたします。

この調査に関するお問い合わせ先

葛飾区子育て支援部育成課育成担当係

電話 03-5654-8293（直通）

03-3695-1111（代表） 内線 2432



すくすく
ジャパン!

※ 該当する数字に○をつけてください。

I このアンケートを受け取った保育施設等はどちらですか。

1. 公立認可保育所	2. 私立認可保育所	3. 児童館
4. 公立学童保育クラブ	5. 私立学童保育クラブ	6. 公立幼稚園
7. 私立幼稚園	8. 家庭的保育事業所（保育ママ）	9. 認証保育所
10. 子育てひろば	11. 小規模保育事業所	12. 認定こども園

II 現在お住まいの地区をお選びください。（地名はアイウエオ順）

1. 青戸	2. 奥戸	3. お花茶屋	4. 金町	5. 金町浄水場
6. 鎌倉	7. 亀有	8. 小菅	9. 柴又	10. 白鳥
11. 新小岩	12. 高砂	13. 宝町	14. 立石	15. 新宿
16. 西亀有	17. 西新小岩	18. 西水元	19. 東金町	
20. 東新小岩	21. 東立石	22. 東堀切	23. 東水元	
24. 東四つ木	25. 細田	26. 堀切	27. 水元	
28. 水元公園	29. 南水元	30. 四つ木	31. 葛飾区以外	

III お子様の年齢層をお選びください。

カッコ内には、お選びいただいた年齢層のお子様の人数をご記入ください。

1. 0～2歳	2. 3～5歳	3. 小学生以上
()	()	()

IV 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

☆【基本目標1. のびのび子育て！に関する質問】

(1) 仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1.....2.....3.....4.....5.....6

(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1.....2.....3.....4.....5.....6

(3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1.....2.....3.....4.....5.....6

(4) 一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(5) 育児中の親同士が出会いや交流できる場所が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

☆【基本目標2. すこやか子育て！に関する質問】

(7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(8) 妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(9) 子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う体制（仕組み）が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(10) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

☆【基本目標3. いきいき子育て！に関する質問】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

☆【基本目標4. あんしん子育て！に関する質問】

(14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(16) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などが
できるスペースが充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(18) 防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

☆【基本目標5. みんなで子育て！に関する質問】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(21) 子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環
境がある。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない

1 2 3 4 5 6

※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。
小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

☆【基本目標6. つながる子育て！に関する質問】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

そう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない そう思わない わからない
1 2 3 4 5 6

V 子ども・子育て支援に関する情報提供について伺います。

(32) 子育てに関する区の情報をどのように得ていますか。

(あてはまるものすべてに○を付けてください)

1. 広報かつしか	2. 区公式ホームページ	3. かつしか子育てマップ
4. その他のホームページ ()	5. 区公式フェイスブック	
6. 区公式ツイッター	7. 育児支援ガイドブック	8. 葛飾区総合アプリ
9. その他の方法 ()	10. 特に得ていない	

(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する事業を知っていますか。

	1. 利用したことがある	2. 内容は知っているが利用したことはない	3. 聞いたことはあるが、内容をよく知らない	4. 全く知らない・聞いたことがない
1. 認可保育所	1	2	3	4
2. 幼稚園	1	2	3	4
3. 認定こども園	1	2	3	4
4. 認証保育所	1	2	3	4
5. 家庭的保育事業所（保育ママ）	1	2	3	4
6. 小規模保育事業所	1	2	3	4
7. 病児保育事業	1	2	3	4
8. 病後児保育事業	1	2	3	4
9. 休日保育事業	1	2	3	4
10. 延長保育事業	1	2	3	4
11. 定期利用保育事業	1	2	3	4
12. 夜間保育所（白鳥ふたば保育園）	1	2	3	4
13. 学童保育クラブ	1	2	3	4
14. 一時保育事業	1	2	3	4
15. 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
16. ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
17. ショートステイ事業	1	2	3	4
18. トワイライトステイ事業	1	2	3	4
19. 育児支援訪問事業 (産後うつや育児不安の強い母親に対する支援事業)	1	2	3	4
20. 子育てひろば事業	1	2	3	4
21. 妊婦健康診査費用助成	1	2	3	4
22. こんにちは赤ちゃん訪問事業	1	2	3	4
23. 利用者支援事業（葛飾区版ネウボラ事業）	1	2	3	4
24. ベビーシッター利用支援事業	1	2	3	4
25. 子ども総合センター	1	2	3	4
26. 子ども未来プラザ	1	2	3	4

VI 保育環境について

(34) 現在または過去において、保育園・幼稚園等に通っている、または通っていたお子さんがいますか。

通っているまたは通っていた ((35)へ)	通っていない (VIIへ)
1	2

(35) 現在または過去において、年間を通じて「定期的に」利用している、またはしていた保育園・幼稚園等に○を付けてください。それ以外の施設の場合は施設の種別を記載してください。お子さんが複数いる場合は、直近（一番年齢の低い）のお子さんについてお答えください。

1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 認可保育所	4. 認定こども園	5. 小規模保育事業所	6. 家庭的保育事業所(保育ママ)	7. それ以外の施設 ()
--------	--------------	----------	-----------	-------------	-------------------	----------------

(36) 保育園・幼稚園等に通っているまたは通っていた時の利用状況と、希望するまたは希望していた保育時間及び延長時間をお書きください。

※保育時間とは、常時保育を必要とする時間で、延長料金が追加で発生しない時間です。最大 11 時間以内でお書きください。

①利用状況 (記載例)

1 週あたり	日	5日
保育時間	時 分～ 時 分	7 時 15 分～18 時 15 分
延長時間	時 分～ 時 分	18 時 15 分～20 時 15 分

②希望状況 (記載例)

1 週あたり	日	5日
保育時間	時 分～ 時 分	7 時 15 分～18 時 15 分
延長時間	時 分～ 時 分	18 時 15 分～21 時 00 分

(37) 現在または過去において、保育園・幼稚園等に通っているまたは通っていた時の休日保育の利用状況と、希望するまたは希望していた状況について、最も多い月を想定してご記入ください。

お子さんが複数いる場合は、直近（一番年齢の低い）のお子さんについてお答えください。

※休日保育とは、日曜・祝祭日・年末年始（12/29 から 1/3 まで）に実施する保育で、実施する保育園は一部のみとなります。

※保育時間とは、常時保育を必要とする時間で、延長料金が追加で発生しない時間です。最大 11 時間以内でお書きください。

①利用状況 (記載例)

1 月あたり	日	5日
保育時間	時 分～ 時 分	7 時 15 分～18 時 15 分
延長時間	時 分～ 時 分	18 時 15 分～20 時 15 分

②希望状況

(記載例)

1月あたり		日	5日
保育時間	時	分～	時 分
延長時間	時	分～	時 分
			18時15分～20時30分

VII 子育て環境についてお伺いします。

あなたのお考えに最も近いものを一つ選び、理由をお書きください。

(38) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

非常に良い 良い 普通 やや悪い 悪い

1 2 3 4 5

上記を選んだ理由をご記入ください。

子育て支援に関するご意見、ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
 ご記入されたアンケート用紙は、調査票を受け取った施設へ提出して下さい。